

## 【表紙】

|            |                                   |
|------------|-----------------------------------|
| 【提出書類】     | 有価証券報告書                           |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条第1項                    |
| 【提出先】      | 関東財務局長                            |
| 【提出日】      | 平成25年6月27日                        |
| 【事業年度】     | 第38期(自平成24年4月1日至平成25年3月31日)       |
| 【会社名】      | イメージ情報開発株式会社                      |
| 【英訳名】      | Image Information Inc.            |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 代永 衛                      |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都千代田区猿楽町二丁目4番11号                |
| 【電話番号】     | 03(5217)7811                      |
| 【事務連絡者氏名】  | 執行役員経営管理室長 佐藤 将夫                  |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都千代田区猿楽町二丁目4番11号                |
| 【電話番号】     | 03(5217)7811                      |
| 【事務連絡者氏名】  | 執行役員経営管理室長 佐藤 将夫                  |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社大阪証券取引所<br>(大阪市中央区北浜一丁目8番16号) |

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(1) 連結経営指標等

| 回次<br>決算年月                   | 第34期<br>平成21年 3月 | 第35期<br>平成22年 3月 | 第36期<br>平成23年 3月 | 第37期<br>平成24年 3月 | 第38期<br>平成25年 3月 |
|------------------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 売上高 (千円)                     | -                | 817,104          | 813,110          | 729,339          | 744,909          |
| 経常利益又は経常損失 (千円)              | -                | 70,411           | 85,869           | 6,063            | 80,723           |
| 当期純損失 (千円)                   | -                | 165,375          | 108,474          | 118,733          | 75,976           |
| 包括利益 (千円)                    | -                | -                | 101,534          | 116,003          | 78,570           |
| 純資産額 (千円)                    | -                | 912,874          | 811,339          | 695,335          | 621,635          |
| 総資産額 (千円)                    | -                | 1,276,504        | 1,023,843        | 927,433          | 873,659          |
| 1株当たり純資産額 (円)                | -                | 109,562.48       | 97,376.35        | 83,453.66        | 74,608.25        |
| 1株当たり当期純損失 (円)               | -                | 19,793.55        | 13,019.02        | 14,250.35        | 9,118.61         |
| 潜在株式調整後<br>1株当たり当期純利益 (円)    | -                | -                | -                | -                | -                |
| 自己資本比率 (%)                   | -                | 71.5             | 79.2             | 75.0             | 70.9             |
| 自己資本利益率 (%)                  | -                | -                | -                | -                | -                |
| 株価収益率 (倍)                    | -                | -                | -                | -                | -                |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー (千円)    | -                | 27,866           | 204,632          | 33,256           | 2,333            |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー (千円)    | -                | 256,776          | 89,307           | 1,318            | 11,759           |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー (千円)    | -                | 27,164           | 19               | 9                | 7,217            |
| 現金及び現金同等物<br>の期末残高 (千円)      | -                | 442,781          | 148,822          | 183,387          | 166,744          |
| 従業員数<br>〔外、平均臨時<br>雇用者数〕 (名) | -<br>〔 - 〕       | 73<br>〔 2 〕      | 65<br>〔 4 〕      | 66<br>〔 4 〕      | 72<br>〔 2 〕      |

(注) 1 第35期より連結財務諸表を作成しているため、それ以前については記載しておりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

## (2) 提出会社の経営指標等

| 回次<br>決算年月                         | 第34期<br>平成21年 3月  | 第35期<br>平成22年 3月 | 第36期<br>平成23年 3月 | 第37期<br>平成24年 3月 | 第38期<br>平成25年 3月 |
|------------------------------------|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 売上高 (千円)                           | 1,032,370         | 788,395          | 694,381          | 669,778          | 623,141          |
| 経常利益又は経常損失<br>( ) (千円)             | 55,370            | 50,796           | 9,953            | 79,176           | 1,464            |
| 当期純利益又は当期純損<br>失( ) (千円)           | 48,561            | 134,816          | 80,148           | 174,468          | 103,009          |
| 持分法を適用した<br>場合の投資利益 (千円)           | -                 | -                | -                | -                | -                |
| 資本金 (千円)                           | 467,050           | 467,050          | 467,050          | 467,050          | 467,050          |
| 発行済株式総数 (株)                        | 8,900             | 8,900            | 8,900            | 8,900            | 8,900            |
| 純資産額 (千円)                          | 1,105,691         | 943,432          | 870,224          | 698,485          | 595,192          |
| 総資産額 (千円)                          | 1,294,886         | 1,262,736        | 1,025,794        | 873,250          | 793,166          |
| 1株当たり純資産額 (円)                      | 131,645.65        | 113,230.05       | 104,443.64       | 83,831.71        | 71,434.58        |
| 1株当たり配当額<br>(内、1株当たり<br>中間配当額) (円) | 2,500.00<br>( - ) | -<br>( - )       | -<br>( - )       | -<br>( - )       | -<br>( - )       |
| 1株当たり当期純利益又<br>は当期純損失( ) (円)       | 5,677.76          | 16,136.08        | 9,619.31         | 20,939.59        | 12,363.15        |
| 潜在株式調整後<br>1株当たり当期純利益 (円)          | -                 | -                | -                | -                | -                |
| 自己資本比率 (%)                         | 85.4              | 74.7             | 84.8             | 80.0             | 75.0             |
| 自己資本利益率 (%)                        | 4.4               | -                | -                | -                | -                |
| 株価収益率 (倍)                          | 12.3              | -                | -                | -                | -                |
| 配当性向 (%)                           | 44.0              | -                | -                | -                | -                |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー (千円)          | 62,594            | -                | -                | -                | -                |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー (千円)          | 300,267           | -                | -                | -                | -                |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー (千円)          | 44,364            | -                | -                | -                | -                |
| 現金及び現金同等物<br>の期末残高 (千円)            | 185,302           | -                | -                | -                | -                |
| 従業員数<br>〔外、平均臨時<br>雇用者数〕 (名)       | 69<br>〔2〕         | 70<br>〔2〕        | 58<br>〔4〕        | 62<br>〔2〕        | 62<br>〔2〕        |

(注) 1 第35期より連結財務諸表を作成しているため、第35期以降の持分法を適用した場合の投資利益、営業活動によるキャッシュ・フロー、投資活動によるキャッシュ・フロー、財務活動によるキャッシュ・フロー及び現金及び現金同等物の期末残高は記載しておりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

4 第34期の持分法を適用した場合の投資利益につきましては、関連会社を有していないため記載しておりません。

## 2【沿革】

| 年月       | 事項   |
|----------|--|
| 昭和50年10月 | 東京都杉並区久我山三丁目45番19号において、イメージ情報開発株式会社設立                                |
| 昭和51年4月  | コンピュータデータとイメージデータを複合処理する事業を開始  |
| 昭和55年12月 | 本社事務所を東京都港区新橋に移転   |
| 昭和59年4月  | システムインテグレーション事業に進出   |
| 昭和61年3月  | メディア開発センターを開設  |
| 平成10年9月  | 商店街向けクレジット包括契約処理センター開設(協同組合銀座百店会向け運用開始)                              |
| 平成16年4月  | セキュリティサービス販売を開始  |
| 平成18年4月  | 個人情報保護に関するコンプライアンス・プログラムの要求事項(JIS Q 15001)を満たす事業者として、プライバシーマークの認定を取得 |
| 平成18年4月  | 大阪証券取引所ヘラクレス(現 大阪証券取引所JASDAQ(グロース))に株式上場                             |
| 平成19年5月  | 本社事務所を東京都港区芝大門に移転  |
| 平成21年8月  | NSセミコン株式会社を株式取得により連結子会社化   |
| 平成21年12月 | イクオス株式会社を設立、連結子会社化   |
| 平成23年7月  | 本社事務所を東京都千代田区に移転   |
| 平成24年9月  | 株式会社インスパイアを株式取得により連結子会社化   |
| 平成24年12月 | NSセミコン株式会社を株式売却により連結子会社から除外  |

### 3【事業の内容】

当社グループは、当社、連結子会社2社(イクオス株式会社、株式会社インスパイア)の計3社で構成されており、業務改革や課題解決を進める企業に対し、IT戦略の支援からシステムの設計構築・運用保守・業務アウトソーシング等の総合的なサービスを提供しております。

特定のメーカーやパッケージソフト等に依存せず、顧客企業のビジネス戦略に沿った柔軟なシステム実現、ワンストップでの総合的なサービス提供を特徴としております。

当社グループの事業における位置付け及びセグメントとの関連は、次のとおりであります。

#### コンサルティング/設計/構築事業

当事業においては、主にIT戦略の支援及びシステムの設計構築を行っております。主に提出会社が事業を展開しております。

#### 運用/保守事業

当事業においては、主にコンサルティング/設計/構築事業において顧客に提供したシステムの運用・保守業務を受託しております。主に提出会社が事業を展開しております。

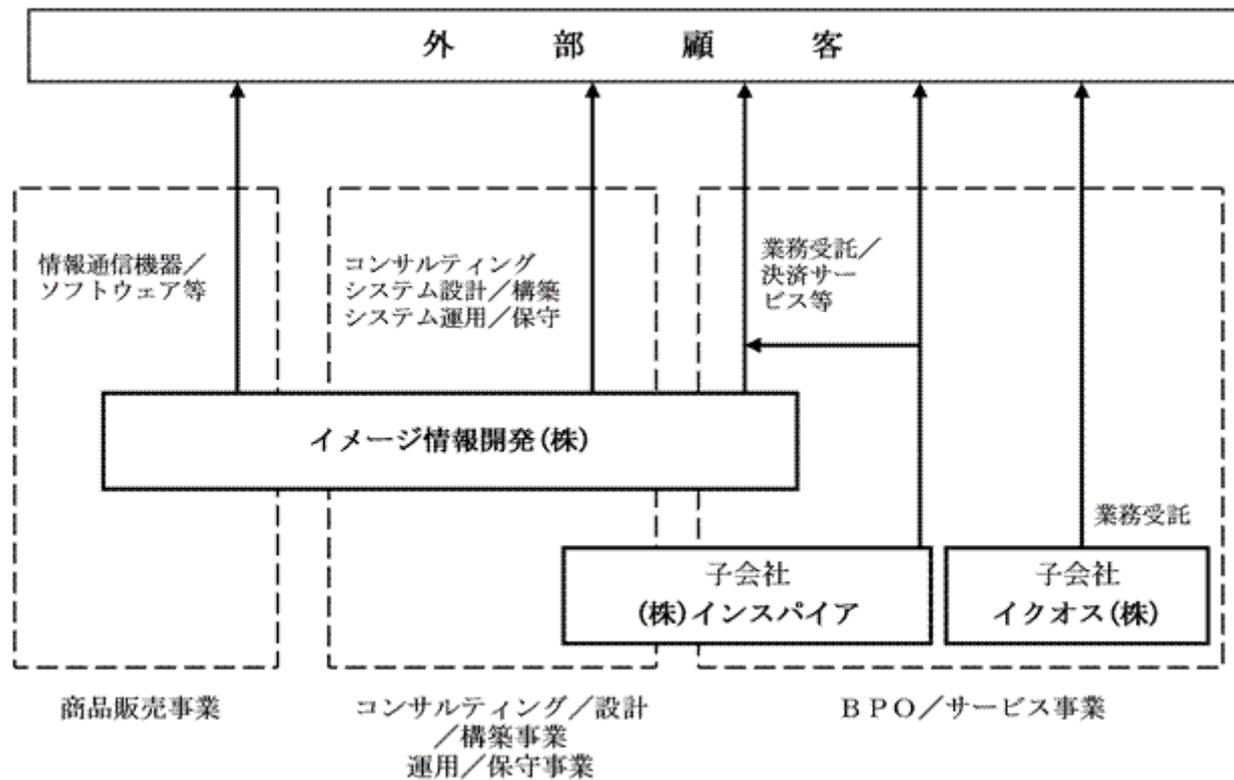
#### 商品販売事業

当事業においては、情報通信機器、ソフトウェアの仕入/販売、及び自社開発のパッケージソフトウェアの製造/販売を行っております。主に提出会社が事業を展開しております。

#### BPO/サービス事業

当事業においては、決済処理業務や会員管理業務等を受託しております。医療モールの受託についてはイクオス株式会社が、その他のサービスや業務受託については提出会社が主となり事業を展開しております。

事業の系統図は以下のとおりであります。



#### 4【関係会社の状況】

| 名称                          | 住所      | 資本金又は<br>出資金<br>(千円) | 主要な事業<br>の内容   | 議決権の所有<br>(被所有)割合<br>(%) | 関係内容             |
|-----------------------------|---------|----------------------|----------------|--------------------------|------------------|
| (連結子会社)<br>イクオス株式会社<br>(注)3 | 東京都千代田区 | 90,000               | BPO/<br>サービス事業 | 100.00                   | 役員の兼任3名<br>資金の貸付 |
| 株式会社インスパイア<br>(注)4          | 東京都港区   | 30,000               | 運用/保守事業        | 71.43                    | 役員の兼任1名          |
| (その他の関係会社)<br>株式会社イメージ企画    | 東京都三鷹市  | 20,000               | サービス業          | (36.73)                  |                  |
| 株式会社NBI                     | 東京都三鷹市  | 10,000               | 情報通信<br>サービス業  | (21.00)                  | 業務委託料の支払         |

- (注)1 連結子会社の「主要な事業の内容」欄には、セグメントの名称を記載しております。  
 2 有価証券届出書又は有価証券報告書を提出している会社はありません。  
 3 特定子会社に該当しております。  
 4 株式会社インスパイアについては、売上高(連結会社相互間の内部売上高を除く。)の連結売上高に占める割合が10%を超えております。
- 主要な損益情報等 (1)売上高 78,507千円  
 (2)経常損失( ) 7,191千円  
 (3)当期純損失( ) 8,088千円  
 (4)純資産額 8,957千円  
 (5)総資産額 41,729千円

#### 5【従業員の状況】

##### (1) 連結会社の状況

平成25年3月31日現在

| セグメントの名称         | 従業員数(名) |
|------------------|---------|
| コンサルティング/設計/構築事業 | 72〔2〕   |
| 運用/保守事業          |         |
| 商品販売事業           |         |
| BPO/サービス事業       |         |
| 合計               | 72〔2〕   |

- (注)1 従業員数は就業人員であります。  
 2 従業員数欄の〔外書〕は、臨時従業員の年間平均雇用人員であります。  
 3 当社の企業集団は、セグメントごとの経営組織体系を有しておらず、同一の従業員が複数のセグメントに従事しております。

##### (2) 提出会社の状況

平成25年3月31日現在

| 従業員数(名) | 平均年齢(歳) | 平均勤続年数(年) | 平均年間給与(千円) |
|---------|---------|-----------|------------|
| 62〔2〕   | 38.7    | 9.2       | 5,245      |

| セグメントの名称         | 従業員数(名) |
|------------------|---------|
| コンサルティング/設計/構築事業 | 62〔2〕   |
| 運用/保守事業          |         |
| 商品販売事業           |         |
| BPO/サービス事業       |         |
| 合計               | 62〔2〕   |

- (注)1 従業員数は就業人員であります。  
 2 平均年間給与は、賞与および基準外賃金を含んでおります。  
 3 従業員数欄の〔外書〕は、臨時従業員の年間平均雇用人員であります。  
 4 当社では、同一の従業員が複数のセグメントに従事しております。

##### (3) 労働組合の状況

労働組合は結成されておませんが、労使関係については円満に推移しております。

## 第2【事業の状況】

### 1【業績等の概要】

#### (1) 業績

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の大胆な金融緩和に対する期待などを受けて、足許では株価やマインド面が先行して大幅に改善している一方、個人消費や輸出は緩やかな回復にとどまるほか、実体経済面の回復ペースは限定的となっております。

当社グループの主要な事業領域である情報サービス業界においても、企業のIT投資は回復傾向にありますが、案件の縮小・凍結など、先行きの不透明感は未だ続いております。

このような環境の中、当連結会計年度において、売上高は運用/保守分野が大幅に増加し、BPO/サービス分野は堅調に推移いたしました。コンサルティング/設計/構築分野においては一部受注計画案件の停滞などがあり、平成24年12月にNSセミコン株式会社を子会社から除外したこと等の影響により商品販売が低迷し、売上高は744,909千円(前期比2.1%増)となりました。

一方、売上高に対する売上原価率の上昇傾向が進むなど収益性は悪化し、営業損失83,869千円(前期は営業損失6,570千円)、経常損失80,723千円(前期は経常利益6,063千円)となりました。

また、平成24年12月に子会社株式を売却したことに伴う関係会社株式売却益31,962千円を計上しましたが、事業構造改善費用11,773千円を特別損失として計上したこと等により、当期純損失は75,976千円(前期は当期純損失118,733千円)となりました。

今後、当社はIT活用による先進的マーケティングソリューションの提供等により、新たなサービスの創造とマーケットの開拓を図ってまいります。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### 〔コンサルティング/設計/構築〕

企業システムのコンサルティング及び設計開発の業務受託等につきましては、大手企業のシステム構築は継続しましたが、一部受注計画案件の停滞により、売上高は314,779千円(前期比11.9%減)、セグメント利益は22,363千円(前期比80.8%減)となりました。

#### 〔運用/保守〕

企業システムの運用及び保守の業務受託につきましては、前期からの継続した受注に加え、セキュリティ関連システムの運用商品の増加により、売上高は217,491千円(前期比55.2%増)となりましたが、売上原価率の上昇により、セグメント利益は40,188千円(前期比11.4%減)となりました。

#### 〔商品販売〕

商品販売につきましては、平成24年12月にNSセミコン株式会社を子会社から除外したことにより、売上高は45,344千円(前期比39.1%減)、セグメント損失は7,340千円(前期はセグメント損失17,102千円)となりました。

#### 〔BPO/サービス〕

BPO(業務アウトソーシング)及び決済等各種サービスの提供につきましては、継続的な取引による売上を確保し、売上高は167,292千円(前期比6.2%増)、セグメント損失は26,553千円(前期はセグメント損失23,267千円)となりました。

#### (2) キャッシュ・フロー

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、営業活動により2,333千円増加し、投資活動により11,759千円、財務活動により7,217千円それぞれ減少しました。その結果、資金の残高は166,744千円(前期末比16,643千円減)となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動により、資金は2,333千円増加(前期は33,256千円増加)しました。税金等調整前当期純損失の計上、関係会社株式売却益の発生がありました。売上債権の減少等により僅かに資金が増加しております。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動により、資金は11,759千円減少(前期は1,318千円増加)しました。定期預金の減少、固定資産の取得及び貸付による支出が主な要因であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において、借入金の返済等により資金は7,217千円減少(前期は9千円減少)しました。

## 2【生産、受注及び販売の状況】

### (1) 生産実績

当連結会計年度における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称         | 当連結会計年度<br>(自平成24年4月1日<br>至平成25年3月31日) |          |
|------------------|--|----------|
|                  | 生産高(千円)                                | 前年同期比(%) |
| コンサルティング/設計/構築事業 | 314,990                                | 11.8     |
| 運用/保守事業          | 218,438                                | 56.1     |
| 商品販売事業           | 45,454                                 | 40.2     |
| BPO/サービス事業       | 167,292                                | 6.2      |
| 合計               | 746,176                                | 2.1      |

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 金額は、販売価格によっております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

### (2) 受注実績

当連結会計年度における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称         | 当連結会計年度<br>(自平成24年4月1日<br>至平成25年3月31日) |          |          |          |
|------------------|--|----------|----------|----------|
|                  | 受注高(千円)                                | 前年同期比(%) | 受注残高(千円) | 前年同期比(%) |
| コンサルティング/設計/構築事業 | 277,176                                | 9.5      | 37,915   | 18.2     |
| 運用/保守事業          | 178,200                                | 40.5     | 10,238   | 39.1     |
| 商品販売事業           | 45,112                                 | 23.8     | 668      | 25.8     |
| BPO/サービス事業       | 155,752                                | 0.6      | 3,193    | 57.5     |
| 合計               | 656,241                                | 5.1      | 52,015   | 27.3     |

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 BPO/サービス事業においては、事業の特性上事前に正確な受注金額を算出することが困難な契約が大部分を占めております。これらについては、受注残高の集計には含めず、販売実績をもって受注実績としております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

### (3) 販売実績

当連結会計年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称         | 当連結会計年度<br>(自平成24年4月1日<br>至平成25年3月31日) |          |
|------------------|--|----------|
|                  | 販売高(千円)                                | 前年同期比(%) |
| コンサルティング/設計/構築事業 | 314,779                                | 11.9     |
| 運用/保守事業          | 217,491                                | 55.2     |
| 商品販売事業           | 45,344                                 | 39.1     |
| BPO/サービス事業       | 167,292                                | 6.2      |
| 合計               | 744,909                                | 2.1      |

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合

| 相手先           | 前連結会計年度<br>(自平成23年4月1日<br>至平成24年3月31日) |       | 当連結会計年度<br>(自平成24年4月1日<br>至平成25年3月31日) |       |
|---------------|--|-------|--|-------|
|               | 販売高(千円)                                | 割合(%) | 販売高(千円)                                | 割合(%) |
| 三菱UFJニコス(株)   | -                                      | -     | 106,015                                | 14.2  |
| ポケットカード(株)    | 146,213                                | 20.0  | 104,901                                | 14.1  |
| ソニーマーケティング(株) | 86,250                                 | 11.8  | -                                      | -     |

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

4 三菱UFJニコス(株)の前連結会計年度における販売実績は100分の10未満であるため、記載を省略しております。また、ソニーマーケティング(株)の当連結会計年度における販売実績は100分の10未満であるため、記載を省略しております。

### 3【対処すべき課題】

中長期的な会社の経営戦略として、自己のマーケティングスキルを高めることに加え、関連会社とのシナジー効果を享受し、特異性を有する諸企業との積極的提携を通じ、提案力を強化し、付加価値向上に努め、お客様との発展とともに継続的成長をはかってまいります。これらを現実のものとするため、平成25年度は関連会社の活性化につとめ、利益体質への転換は無論のこと、連結売上・利益の向上を図ります。

具体的には、昨年度スタートした事業部制による経営基盤をさらに強化するとともに、技術企画開発室のリソースを投入することにより、関連会社及び提携企業とのシナジー効果を具現化し、不採算事業については組織の再構築と新規事業への転換を行い、更なる優位性のある企業を求め慎重な評価のもとアライアンスの推進を図ります。

### 4【事業等のリスク】

当社グループの事業の状況、経理の状況等において、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項には以下のようなものがあります。なお、本項に含まれる将来に関する事項については、当連結会計年度末現在において当社グループが判断したものであります。

#### 1) 事業環境について

近年、情報サービス業界をとりまく環境は、業界内部での競争や案件価格の低下傾向が深刻なものとなっております。当社グループの扱う商品や情報システム関連の支援サービスについても、今後競合製品や競合他社により同様の価格低下傾向が現れるものと思われれます。また、当業界のみならず、当社グループの主要顧客であるクレジット業界におきましても、大手企業による寡占化の進行、異業種との合併会社の設立や他業態からの参入等、事業環境は大きく変化しております。このような環境の下、我々の予想を越える市場環境の変化や価格競争が激化する等の事態が発生した場合、業績に影響を与える可能性があります。

#### 2) 人材の確保や育成について

人材の新たな確保と育成は当社グループの成功には重要であり、人材の確保又は育成ができなかった場合には、当社グループの将来の成長、業績に影響を与える可能性があります。

#### 3) システム構築における見積り違い及び納入・検収遅延等による業績への影響について

当社グループでは、作業工程等に基づき発生コストを予測し見積りを行っておりますが、変動要素に対するコストを正確に見積ることは困難であり、実績額が見積額を超えた場合には、低採算又は採算割れとなる可能性があります。また、顧客からシステム構築等を受託する場合、納期どおりにシステム等を納入することが求められますが、何らかの事情により、当初予定よりシステムの納入や検収が遅延した場合には、信用の低下や経費の増大等を招く恐れがあります。当社グループにおいては、このようなリスクを回避するため、プロジェクト別の原価予測や工数管理を徹底することによって、業績への影響の軽減に努めておりますが、原価の変動や、納入又は検収の遅れが生じた場合には、業績に影響を与える可能性があります。

#### 4) 業務の安定運用について

当社グループの主要事業として、顧客企業のBPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)、システム運用の代行、インターネットサービスの提供を実施する業務があり、お預かりしたシステム及びデータに対する保管、加工等の処理において正確かつ安定した管理・運用が重要であると考えております。当社グループは業務運用上の不具合が発生しないように定期的に処理システムのメンテナンスや業務手順の見直し等の対策を講じておりますが、処理システムの障害、オペレーションミス等によって顧客が要求する水準での正確かつ安定した管理・運用が実現できなかったときには、業績に影響を与える可能性があります。

#### 5) 機密情報及び個人のプライバシー情報の管理について

インターネット技術の発展により、利用者の利便性が格段に向上した一方、個人情報保護をはじめとしたセキュリティ管理が社会全般に厳しく問われるようになっております。当社グループは一部業務において、顧客企業から個人情報を間接的に収集する機会があります。こうした問題に対し、当社グループの情報システムは、外部から不正アクセスができないようにファイアウォール等のセキュリティ手段によって保護されています。また、プライバシー保護についても十分な対応を行っています。しかし、これらの情報の外部漏洩や悪用が発生した場合、当社グループへの損害賠償請求や当社グループの信用の低下等によって業績に影響を与える可能性があります。

#### 6) 特定の取引先への依存について

当社グループの売上の14.2%は三菱UFJニコス株式会社に、14.1%はポケットカード株式会社に対するものであります。当該取引先の事業方針の変更がなされた場合、業績に影響を与える可能性があります。

当社グループの取り扱うセキュリティ関連ソフトウェア商品は、ハミングヘッズ社のセキュリティプラットフォームが大部分を占めております。同社とは販売代理店契約を締結しておりますが、その関係の変更・解消があった場合、もしくは同社の経営状態の動向により、業績に影響を与える可能性があります。

7) 業績の季節的変動について

当社グループの業績は、9月及び3月に売上が集中する傾向にあります。これは、システム構築の受託業務における納品を9月及び3月に行う割合が高いことが主たる理由であります。また、9月及び3月に売上が集中するため、大口の検収が翌連結会計年度にずれこむ場合、業績に影響を与える可能性があります。ただし、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)により会計処理の変更が義務付けられ、平成21年4月1日より、収益認識基準として「工事進行基準」を適用いたしました。これにより、売上等がシステム開発の進捗度に応じて分散して計上されることとなり、季節的変動が与える業績へのリスクは軽減されております。

8) システム障害について

当社グループのサービスは通信ネットワークを含むシステムに依存しており、災害や事故により通信ネットワークが切断された場合、サーバ機能が停止した場合、コンピュータウイルスによる被害にあった場合、ソフトウェアに不具合が生じた場合等によりサービス提供が不可能となる可能性があります。ひとたび障害が発生し、当社グループのサービスへの信頼性の低下を招くような場合には、業績に影響を与える可能性があります。

9) 投資有価証券の状況について

当社グループは上場株式やIT関連を中心とした未公開企業の株式を保有しており、株式市況の低迷や投資先の経営状況の悪化・破綻等により、保有する投資有価証券の評価額が減少し、業績に影響を与える可能性があります。

10) 特有の法的規制等に係るリスクについて

当社グループは労働者派遣事業・有料職業紹介事業ならびに医療機関に対するサービス提供を行っており、これらは「労働者派遣法」「職業安定法」「医療法」等による規制の対象となっております。事業に関連する各種法的規制の動向により、業績に影響を与える可能性があります。

11) 自然災害等その他のリスクについて

当社グループは機能の大半を東京都に有しております。当該地域における自然災害等によるリスクを回避するため、データの一部を長野県に設置したサーバにバックアップデータとして保管しておりますが、自然災害により当社グループ機能及び従業員が損害を被った場合や、感染症に当社グループ従業員が多数感染した場合等において、企業活動の低下に繋がるものと考えられます。当該事項が発生し、事態の回復までに長期間を要した場合、業績に影響を与える可能性があります。

5 【経営上の重要な契約等】

当社グループが締結している重要な契約は、次のとおりであります。

| 契約会社名       | 相手先        | 契約内容    | 備考        | 契約期間                           |
|-------------|------------|---------|-----------|--------------------------------|
| イメージ情報開発(株) | ハミングヘッズ(株) | 販売代理店契約 | パッケージソフト  | 自 平成17年12月12日<br>至 平成18年12月11日 |
|             |            | 再販売契約   | テクニカルサポート | 自 平成17年7月28日<br>至 平成18年7月27日   |

(注) 契約期間を経過した契約は、契約期間を自動更新中であります。

6 【研究開発活動】

重要な研究開発活動はありません。

## 7【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

### (1) 重要な会計方針及び見積り

当社グループの連結財務諸表は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準にしたがって作成しております。この連結財務諸表の作成にあたって、当連結会計年度末における資産・負債の報告数値、報告期間における収入・費用の報告数値に影響を与える見積りは、主に貸倒引当金、賞与引当金、固定資産の減損、繰延税金資産であり、継続して評価を行っております。

なお、見積りの評価については、過去の実績や状況に応じ合理的と考えられる様々な要因に基づき行っておりますが、実際の結果は見積り特有の不確実性があるため、異なる可能性があります。

### (2) 経営成績の分析

「第2 事業の状況 1 業績等の概要 (1)業績」をご参照下さい。

### (3) 財政状態の分析

当連結会計年度末における流動資産の残高は660,013千円(前期末比13.1%減)となりました。主な内訳は現金及び預金519,446千円、受取手形及び売掛金93,244千円であり、現金及び預金66,953千円の減少並びに受取手形及び売掛金52,815千円の減少が主な変動要因であります。

固定資産の残高は213,645千円(前期末比27.2%増)となりました。主な内訳は投資有価証券69,674千円、敷金及び保証金39,770千円であり、投資有価証券63,959千円・投資損失引当金58,665千円の減少、破産更正債権等53,501千円・貸倒引当金53,495千円が減少したものの、ソフトウェア仮勘定27,874千円増加したことが主な変動要因であります。

流動負債の残高は139,845千円(前期末比3.0%減)となりました。主な内訳は買掛金56,779千円、賞与引当金25,280千円であり、未払法人税等3,143千円の減少と借入金6,952千円の増加が主な変動要因であります。

固定負債の残高は112,178千円(前期末比27.7%増)となりました。内訳は退職給付引当金83,560千円が大部分を占め、長期借入金9,891千円の増加が主な変動要因であります。

純資産の残高は621,635千円(前期末比10.6%減)となりました。損失の計上により利益剰余金75,976千円が減少したことが主な変動要因であります。

### (4) キャッシュ・フローの状況の分析

「第2 事業の状況 1 業績等の概要 (2)キャッシュ・フローの状況」をご参照下さい。

### 第3【設備の状況】

#### 1【設備投資等の概要】

当連結会計年度においては、製造工程の効率化、自社製品の競争力強化等を目的とした設備投資を継続的に実施しております。

当連結会計年度における設備投資等の総額は54,705千円であります。その主な内容は、提出会社の自社製品の競争力強化を目的とした自社利用ソフトウェアの取得32,440千円等であります。

#### 2【主要な設備の状況】

##### (1) 提出会社

平成25年3月31日現在

| 事業所名<br>(所在地)              | セグメント<br>の名称 | 設備の内容                         | 帳簿価額(千円) |               |        |               |               | 従業員数<br>(名) |             |
|----------------------------|--------------|-------------------------------|----------|---------------|--------|---------------|---------------|-------------|-------------|
|                            |              |                               | 建物       | 工具、器具<br>及び備品 | ソフトウェア | ソフトウェア<br>仮勘定 | 土地<br>(面積㎡)   |             | 合計          |
| 本社<br>(東京都千代田区)            | 全事業          | 本社機能<br>開発設備<br>通信設備<br>その他設備 | 7,000    | 6,932         | 16,651 | 27,874        | -             | 58,458      | 62<br>[ 2 ] |
| 福利厚生施設<br>(群馬県嬬恋村他<br>2箇所) | -            | 保養施設                          | 947      | -             | -      | -             | 771<br>(35.3) | 1,718       | -<br>[ - ]  |

(注) 1 従業員数欄の〔外書〕は、臨時従業員の年間平均雇用人員であります。

2 現在休止中の設備はありません。

3 上記の他、連結子会社以外から賃借している主要な設備として、以下のものがあります。

| 事業所名<br>(所在地)   | 設備の内容                         | 年間賃借料<br>(千円) | 摘要 |
|-----------------|-------------------------------|---------------|----|
| 本社<br>(東京都千代田区) | 本社機能<br>開発設備<br>通信設備<br>その他設備 | 15,594        | 賃借 |

##### (2) 国内子会社

主要な設備はありません。

#### 3【設備の新設、除却等の計画】

##### (1) 重要な設備の新設等

該当事項はありません。

##### (2) 重要な設備の除却等

該当事項はありません。

## 第4【提出会社の状況】

### 1【株式等の状況】

#### (1)【株式の総数等】

##### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 35,600      |
| 計    | 35,600      |

##### 【発行済株式】

| 種類   | 事業年度末<br>現在発行数(株)<br>(平成25年3月31日) | 提出日現在発行数(株)<br>(平成25年6月27日) | 上場金融商品取引所名又は登<br>録認可金融商品取引業<br>協会名 | 内容                 |
|------|-----------------------------------|-----------------------------|------------------------------------|--------------------|
| 普通株式 | 8,900                             | 8,900                       | 大阪証券取引所<br>JASDAQ(グロース)            | 単元株制度を<br>採用していません |
| 計    | 8,900                             | 8,900                       | -                                  | -                  |

#### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

#### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

#### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

#### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日           | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金<br>増減額<br>(千円) | 資本準備金<br>残高<br>(千円) |
|---------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 平成18年4月20日(注) | 1,700                 | 8,900                | 303,450        | 467,050       | 447,270              | 510,270             |

(注) 平成18年4月20日を払込期日とする有償一般募集増資(ブックビルディング方式による募集)により発行済株式総数が1,700株、資本金が303,450千円、資本準備金が447,270千円増加しております。

(発行価格480,000円、引受価額441,600円、発行価額357,000円、資本組入額178,500円)

#### (6)【所有者別状況】

平成25年3月31日現在

| 区分              | 株式の状況              |      |              |            |      |      |           | 計      | 単元未満株<br>式の状況<br>(株) |
|-----------------|--------------------|------|--------------|------------|------|------|-----------|--------|----------------------|
|                 | 政府及び<br>地方公共<br>団体 | 金融機関 | 金融商品<br>取引業者 | その他の<br>法人 | 外国法人 |      | 個人<br>その他 |        |                      |
|                 |                    |      |              |            | 個人以外 | 個人   |           |        |                      |
| 株主数(人)          | -                  | 4    | 7            | 4          | -    | 1    | 343       | 359    | -                    |
| 所有株式数<br>(株)    | -                  | 341  | 25           | 4,931      | -    | 3    | 3,600     | 8,900  | -                    |
| 所有株式数の割<br>合(%) | -                  | 3.83 | 0.28         | 55.40      | -    | 0.03 | 40.45     | 100.00 | -                    |

(注) 自己株式568株は、「個人その他」に含まれております。

(7) 【大株主の状況】

平成25年3月31日現在

| 氏名又は名称         | 住所               | 所有株式数<br>(株) | 発行済株式総数に<br>対する所有株式数<br>の割合(%) |
|----------------|------------------|--------------|--------------------------------|
| 株式会社イメージ企画     | 東京都三鷹市井の頭1-13-10 | 3,060        | 34.38                          |
| 株式会社NBI        | 東京都三鷹市井の頭1-13-10 | 1,750        | 19.66                          |
| イメージ情報開発株式会社   | 東京都千代田区猿楽町2-4-11 | 568          | 6.38                           |
| 代永 衛           | 東京都三鷹市           | 400          | 4.49                           |
| 代永 拓史          | 東京都三鷹市           | 400          | 4.49                           |
| 鈴木 良二          | 愛知県岡崎市           | 290          | 3.26                           |
| 第一生命保険株式会社     | 東京都千代田有楽町1-13-1  | 200          | 2.25                           |
| 中根 近雄          | 埼玉県さいたま市浦和区      | 150          | 1.69                           |
| イメージ情報開発従業員持株会 | 東京都千代田区猿楽町2-4-11 | 129          | 1.45                           |
| 株式会社みずほ銀行      | 東京都千代田区内幸町1-1-5  | 114          | 1.28                           |
| 計              | -                | 7,061        | 79.34                          |

(8) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年3月31日現在

| 区分             | 株式数(株)               | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|----------------------|----------|----|
| 無議決権株式         | -                    | -        | -  |
| 議決権制限株式(自己株式等) | -                    | -        | -  |
| 議決権制限株式(その他)   | -                    | -        | -  |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 568 | -        | -  |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 8,332           | 8,332    | -  |
| 単元未満株式         | -                    | -        | -  |
| 発行済株式総数        | 8,900                | -        | -  |
| 総株主の議決権        | -                    | 8,332    | -  |

【自己株式等】

平成25年3月31日現在

| 所有者の氏名又は名称               | 所有者の住所               | 自己名義所有<br>株式数(株) | 他人名義所有<br>株式数(株) | 所有株式数の<br>合計(株) | 発行済株式総数に<br>対する所有株式数<br>の割合(%) |
|--------------------------|----------------------|------------------|------------------|-----------------|--------------------------------|
| (自己保有株式)<br>イメージ情報開発株式会社 | 東京都千代田区猿楽町<br>2-4-11 | 568              | -                | 568             | 6.38                           |
| 計                        | -                    | 568              | -                | 568             | 6.38                           |

(9) 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

## 2【自己株式の取得等の状況】

【株式の種類等】 該当事項はありません。

(1)【株主総会決議による取得の状況】

該当事項はありません。

(2)【取締役会決議による取得の状況】

該当事項はありません。

(3)【株主総会決議又は取締役会決議に基づかないものの内容】

該当事項はありません。

(4)【取得自己株式の処理状況及び保有状況】

| 区分                          | 当事業年度  |            | 当期間    |            |
|-----------------------------|--------|------------|--------|------------|
|                             | 株式数(株) | 処分価額の総額(円) | 株式数(株) | 処分価額の総額(円) |
| 引き受ける者の募集を行った取得自己株式         | -      | -          | -      | -          |
| 消却の処分を行った取得自己株式             | -      | -          | -      | -          |
| 合併、株式交換、会社分割に係る移転を行った取得自己株式 | -      | -          | -      | -          |
| その他                         | -      | -          | -      | -          |
| 保有自己株式数                     | 568    | -          | 568    | -          |

## 3【配当政策】

当社は、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主に対して安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

当社の剰余金の配当は、期末配当の年1回を基本的な方針としております。配当の決定機関は、株主総会であります。当事業年度の剰余金の配当につきましては、内部留保の減少が続いている状況等から、当社グループの現状を鑑みまして無配といたしました。

内部留保資金につきましては、今後予想される事業規模の拡大、新規事業開発等に有効に活用してまいります。

なお、当社は中間配当を行うことができる旨を定款に定めております。

## 4【株価の推移】

(1)【最近5年間の事業年度別最高・最低株価】

| 回次    | 第34期    | 第35期    | 第36期    | 第37期    | 第38期    |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 決算年月  | 平成21年3月 | 平成22年3月 | 平成23年3月 | 平成24年3月 | 平成25年3月 |
| 最高(円) | 256,000 | 140,000 | 100,100 | 74,900  | 194,300 |
| 最低(円) | 58,500  | 60,000  | 50,800  | 43,600  | 55,000  |

(注) 最高・最低株価は、平成22年10月12日より大阪証券取引所JASDAQ(グロース)におけるものであり、それ以前は大阪証券取引所ヘラクレスにおけるものであります。

(2)【最近6月間の月別最高・最低株価】

| 月別    | 平成24年10月 | 11月    | 12月    | 平成25年1月 | 2月      | 3月      |
|-------|----------|--------|--------|---------|---------|---------|
| 最高(円) | 127,000  | 91,900 | 90,000 | 114,000 | 105,000 | 117,000 |
| 最低(円) | 73,000   | 85,000 | 84,000 | 82,500  | 96,000  | 103,000 |

5【役員の状況】

| 役名          | 職名 | 氏名      | 生年月日        | 略歴  | 任期   | 所有株式数<br>(株) |
|-------------|----|---------|-------------|---|------|--------------|
| 代表取締役<br>社長 | -  | 代永 衛    | 昭和19年11月3日生 | 昭和42年4月 大日本印刷株式会社入社<br>昭和42年12月 キヤノン株式会社入社<br>昭和46年3月 東洋オフィスメーション株式会<br>社入社<br>昭和50年10月 当社設立 代表取締役社長就任<br>平成18年10月 当社代表取締役会長就任<br>平成22年6月 当社相談役就任<br>平成23年12月 当社代表取締役会長就任<br>平成24年6月 当社代表取締役社長就任(現任)  | (注)3 | 400          |
| 常務取締役       | -  | 岡本 明    | 昭和23年4月19日生 | 昭和47年4月 海上自衛隊入隊<br>昭和60年4月 ネミック・ラムダ株式会社入社<br>昭和63年6月 新潟精密株式会社入社<br>平成4年3月 同社取締役就任開発担当<br>平成7年3月 同社常務取締役就任 開発担当<br>平成21年8月 当社入社<br>平成21年11月 株式会社ブイエムシー入社<br>同社取締役就任(現任)<br>平成23年12月 当社取締役就任<br>平成24年6月 当社常務取締役就任(現任)   | (注)3 | -            |
| 取締役         | -  | 細川一雄    | 昭和17年1月17日生 | 昭和44年1月 キヤノン株式会社入社<br>平成9年7月 キヤノンアプテックス株式会社<br>(現 キヤノンファインテック<br>株式会社) 移籍<br>平成15年9月 株式会社グローバルマイスター<br>設立 代表取締役就任<br>平成16年11月 当社監査役就任<br>平成17年12月 株式会社グローバルマイスター<br>代表取締役退任<br>平成18年10月 株式会社オゾテック代表取締役<br>就任(現任)<br>平成20年6月 当社取締役就任<br>平成21年6月 当社取締役退任<br>平成24年6月 当社取締役就任(現任) | (注)3 | -            |
| 監査役<br>(常勤) | -  | 陣野原 博 幸 | 昭和26年1月11日生 | 昭和44年4月 日本コロムビア株式会社入社<br>昭和48年4月 ソニー株式会社入社<br>平成9年4月 ソニーマーケティング株式会社<br>へ転籍<br>平成21年6月 当社入社<br>平成21年8月 当社内部監査室<br>平成24年6月 当社常勤監査役就任(現任)  | (注)4 | -            |
| 監査役         | -  | 丸山晃史    | 昭和14年3月6日生  | 昭和38年4月 日本信販株式会社(現 三菱UF<br>Jニコス株式会社)入社<br>平成2年9月 同社 取締役企画本部長就任<br>平成6年6月 同社 常務取締役営業本部長就<br>任<br>平成8年6月 同社 常務取締役財務本部長就<br>任<br>平成12年3月 クレディ・スイス生命保険株式<br>会社(現 アクサフィナンシャル<br>生命保険株式会社)会長就任<br>平成14年3月 ソラン・コムセックコンサル<br>ティング株式会社代表取締役社<br>長就任<br>平成21年6月 当社監査役就任(現任)             | (注)5 | 11           |

| 役名  | 職名 | 氏名   | 生年月日         | 略歴   | 任期    | 所有株式数<br>(株) |
|-----|----|------|--------------|--|-------|--------------|
| 監査役 | -  | 平山 誠 | 昭和43年 5月22日生 | 平成 4年10月 監査法人トーマツ(現 有限責任<br>監査法人トーマツ)入社<br>平成10年 9月 株式会社日本ケアサプライ入社<br>平成17年 1月 ファースト・パートナーズ・グ<br>ループ株式会社入社<br>平成17年 6月 株式会社アルファ・トレンド取<br>締役就任<br>平成19年 4月 ファースト・パートナーズ・グ<br>ループ株式会社取締役副社長就<br>任<br>平成19年 9月 グローイング・パートナーズ株<br>式会社代表取締役社長就任(現<br>任)<br>平成21年 6月 当社監査役就任(現任) | (注) 5 | -            |
| 計   |    |      |              |  |       | 411          |

- (注) 1 取締役細川一雄は社外取締役であります。  
 2 監査役丸山晃史及び平山誠は社外監査役であります。  
 3 取締役の任期は、平成24年 3月期に係る定時株主総会終結の時から平成26年 3月期に係る定時株主総会終結の時までであります。  
 4 監査役陣野原博幸の任期は、平成24年 3月期に係る定時株主総会終結の時から平成28年 3月期に係る定時株主総会終結の時までであります。  
 5 監査役丸山晃史及び平山誠の任期は、平成25年 3月期に係る定時株主総会終結の時から平成29年 3月期に係る定時株主総会終結の時までであります。

## 6 【コーポレート・ガバナンスの状況等】

### (1) 【コーポレート・ガバナンスの状況】

(コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方)

当社は、株主・投資家の皆様をはじめ、顧客・取引先・従業員等、各ステークホルダーに対する企業価値を高めるにあたり、コーポレート・ガバナンスの充実を経営上の最重要課題のひとつであると認識しております。

「迅速で効率的な経営」「経営の透明性の確保」「コンプライアンス」を基本方針とし、コーポレート・ガバナンスの充実に取り組んでおります。

企業統治の体制

当社は監査役制度を採用しております。なお、取締役は3名、監査役は3名であり、会計監査人を選任していません。

原則として月1回開催される定例取締役会、及び随時開催される臨時取締役会において、当社の業務執行に関する重要事項の決定を行っております。

監査役は、監査役会を月1回以上開催し、監査役会で定めた監査方針および業務分担に従って、厳正に取締役の職務遂行をチェックしております。

その他、企業統治のために以下の機関を設置しております。

(経営会議)

取締役及び各部門長で構成する「経営会議」を月1回以上開催することで、経営状況の把握を容易にし、各部門間での情報の共有を行っております。また、経営に関する重要事項について討議し、その審議を経て取締役会で執行決定を行っております。

(内部監査室)

他部門から独立し、代表取締役直属である「内部監査室」を設置しております。内部監査室は、内部監査規程に準拠して年度監査計画を策定し、業務監査を実施しております。

(コンプライアンス委員会)

「コンプライアンス委員会」を設置し、コンプライアンスに関する啓発教育・問題審議等を行い、その結果を取締役に適宜報告しております。また、コンプライアンス違反に関する通報・相談の窓口を社内に設置しております。

(リスク管理委員会)

企業活動の持続的発展を脅かすリスクに対処するため「リスク管理委員会」を設置しております。リスク管理規程に基づき、全社的なリスク管理体制を構築するとともに、その活動内容を取締役会に適宜報告しております。

当社は、迅速な経営判断と経営の透明性の両立、コーポレート・ガバナンスのさらなる充実が可能であるとの判断により、上記の体制を採用しております。

内部監査及び監査役監査

当社の内部監査及び監査役監査の組織は、内部監査室、監査役会(常勤監査役1名及び社外監査役2名)であります。常勤監査役陣野原博幸は、当社の内部監査を担当していたため、当社の業務プロセスに精通しております。また、社外監査役平山誠は公認会計士の資格を有しております。

当社の内部監査は、内部監査規程に準拠して、原則年2回の監査に加え、必要に応じて随時実施しております。監査にあたっては内部監査室長が中心となり、必要に応じて代表取締役等に任命されたスタッフとともに、自己監査を避けながら実査を行っております。

内部監査室は、監査役及び会計監査人と連携を取り策定した年度監査計画に基づき、主として上期に重点監査、下期に業務監査及び会計監査を実施しております。これに加え、個人情報保護に関する業務監査を年2回、システム監査を年1回実施しております。

当社は顧客のシステムやデータ等の情報資産を取り扱う機会が多く、これらの情報資産ならびに当社の経営資源としての情報資産、特に個人情報をおよぼす脅威から保護し、開発・運用することが当社の経営課題ならびに内部統制に直結する重要な課題と認識しております。当社は、情報セキュリティに関して全社的な意思統一を図り、情報資産の適切な保護を徹底するために個人情報保護方針を定めております。個人情報保護監査責任者は、個人情報保護方針ならびにその下位規程である細則に従って、全社各部門が個人情報保護対策を遵守しているかを定期的に監査し、改善指示ならびに必要に応じて改善策の指導を実施しております。

監査役監査は、監査役会を月1回以上開催し、監査役会で定めた監査方針および業務分担に従って、内部監査室及び会計監査人と連携を取り、取締役会等重要な社内会議への出席、取締役からの報告の聴取や重要な稟議決裁書類等の閲覧、業務および財産の調査等により、厳正に取締役の職務遂行をチェックしております。

監査役、内部監査室及び会計監査人は、定期的に年4回、その他必要に応じて随時会合を開いております。会合の主たる議題は、監査計画、監査実施状況、会計処理上の問題点等についてであります。

社外取締役及び社外監査役

当社の社外取締役は1名、社外監査役は2名であります。

社外取締役及び社外監査役とは、会社法第427条第1項に基づき、会社法第423条第1項の損害賠償責任について、職務を行うにつき善意でかつ重大な過失がないときは会社法上の最低責任限度額をもって責任の限度とする契約を締結しております。

社外監査役丸山晃史氏は、当社株式を保有しておりますが、当社と同氏との間に特別な関係はありません。また、当社と社外取締役細川一雄、社外監査役丸山晃史及び平山誠の各氏との間に人的関係、取引関係、その他の利害関係はありません。

社外取締役及び社外監査役を選任するための当社からの独立性に関する基準又は方針はないものの、社外取締役については、経営に関する豊富な知見並びに経営監督に関する実績を有している者、また社外監査役については、財務・会計等に関する知見や経営経験等をもち、経営者の職務遂行状況の管理監督に十分な能力を有している者を選任しております。

社外取締役細川一雄氏は、企業経営等の豊富な経験や実績、幅広い知識と見識を有し、社外取締役として適任であるとの判断をいたしました。また、当社との間に利害関係等が存在せず、独立性も確保されていると判断しております。なお、細川一雄氏は、株式会社オゾテックの代表取締役であります。当社は同社との間には特別な関係はありません。

社外監査役丸山晃史氏は、金融業及び情報処理産業に関連する企業の出身者であり、当社の業務内容や利害関係者等に精通していること、社外監査役平山誠氏は、公認会計士の資格をもち、財務・会計等に関する十分な知見を有していること等により、両氏とも社外監査役として適任であるとの判断をいたしました。また、社外監査役丸山晃史氏の当社株式の保有を除き、両氏とも当社との間に利害関係等が存在せず、独立性も確保されていると判断しております。なお、平山誠氏はグローイング・パートナーズ株式会社の代表取締役であります。当社は同社との間には特別な関係はありません。

役員報酬等

提出会社の役員区分ごとの報酬等の総額、報酬等の種類別の総額及び対象となる役員員数

| 役員区分          | 報酬等の総額<br>(千円) | 報酬等の種類別の総額<br>(千円) | 対象となる役員員数<br>(人) |
|---------------|----------------|--------------------|------------------|
|               |                | 基本報酬               |                  |
| 取締役(社外取締役を除く) | 13,650         | 13,650             | 3                |
| 監査役(社外監査役を除く) | 5,253          | 5,253              | 2                |
| 社外役員          | 2,400          | 2,400              | 2                |

(注)役員の数及び報酬等の額には、平成24年6月28日開催の定時株主総会をもって退任した取締役1名及び監査役1名を含んでおります。

役員報酬等の額の決定に関する方針

該当事項はありません。

株式の保有状況

保有目的が純投資目的である投資株式の銘柄数及び貸借対照表計上額の合計額  
 該当事項はありません。

保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式の前事業年度及び当事業年度における貸借対照表計上額の合計額ならびに当事業年度における受取配当金、売却損益及び評価損益の合計額

|         | 前事業年度<br>(千円)    | 当事業年度<br>(千円)    |               |              |              |
|---------|------------------|------------------|---------------|--------------|--------------|
|         | 貸借対照表計上<br>額の合計額 | 貸借対照表計上<br>額の合計額 | 受取配当金の合<br>計額 | 売却損益の合計<br>額 | 評価損益の合計<br>額 |
| 非上場株式   | 125,176          | 61,056           | -             | -            | (注)          |
| 上記以外の株式 | 8,456            | 8,617            | -             | -            | 3,083        |

(注) 非上場株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、「評価損益の合計額」は記載していません。

会計監査の状況

当社はアスカ監査法人与監査契約を結び、会計監査を受けております。なお、当社の監査業務を執行した公認会計士は以下のとおりであります。

公認会計士 田中 大丸氏  
 公認会計士 法木 右近氏  
 監査業務に係る補助者の人数 公認会計士 1名 その他 7名

取締役の定数

当社の取締役は12名以内とする旨を定款で定めております。

自己の株式の取得

当社は、会社法第165条第2項の規定により、取締役会の決議によって自己の株式を取得することができる旨を定款で定めております。これは、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするためであります。

取締役の選任決議

当社の取締役の選任決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数をもって行う旨及び選任議決は累積投票によらない旨を定款で定めております。

取締役の責任免除

当社は、取締役(取締役であった者を含む。)の会社法第423条第1項の責任につき、善意でかつ重大な過失がない場合は、取締役会の決議によって、法令の定める限度額の範囲内で、その責任を免除することができる旨、および社外取締役との間で、当該社外取締役の会社法第423条第1項の責任につき、善意でかつ重大な過失がないときは、法令が定める額を限度として責任を負担する契約を締結することができる旨を定款で定めております。これは、取締役が期待される役割を十分に発揮できるようにするためのものであります。

中間配当

当社は、取締役会の決議によって、毎年9月30日を基準日として中間配当をすることができる旨を定款で定めております。これは、株主への安定的な利益還元を可能とするためであります。

株主総会の決議の方法

当社は、会社法第309条第2項に定める決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の3分の2以上をもって行う旨を定款で定めております。これは、株主総会における特別決議の定足数を緩和することにより、株主総会の円滑な運営を行うことを目的とするものであります。

( 2 ) 【監査報酬の内容等】

【監査公認会計士等に対する報酬の内容】

| 区分    | 前連結会計年度          |                 | 当連結会計年度          |                 |
|-------|------------------|-----------------|------------------|-----------------|
|       | 監査証明業務に基づく報酬(千円) | 非監査業務に基づく報酬(千円) | 監査証明業務に基づく報酬(千円) | 非監査業務に基づく報酬(千円) |
| 提出会社  | 10,000           | -               | 10,000           | -               |
| 連結子会社 | -                | -               | -                | -               |
| 計     | 10,000           | -               | 10,000           | -               |

【その他重要な報酬の内容】

前連結会計年度

該当事項はありません。

当連結会計年度

該当事項はありません。

【監査公認会計士等の提出会社に対する非監査業務の内容】

前連結会計年度

該当事項はありません。

当連結会計年度

該当事項はありません。

【監査報酬の決定方針】

会計監査人の報酬等は、代表取締役が監査役会の同意を得て定める旨を定款に定めております。

## 第5【経理の状況】

### 1 連結財務諸表及び財務諸表の作成方法について

- (1) 当社の連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和51年大蔵省令第28号)に基づいて作成しております。
- (2) 当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、連結会計年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)及び事業年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の連結財務諸表及び財務諸表について、アスカ監査法人により監査を受けております。

### 3 連結財務諸表等の適正性を確保するための特段の取組みについて

当社は、連結財務諸表等の適正性を確保するため、公益財団法人財務会計基準機構へ加入し、会計基準等の内容を適切に把握できる体制の整備に努めております。

## 1【連結財務諸表等】

## (1)【連結財務諸表】

## 【連結貸借対照表】

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当連結会計年度<br>(平成25年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                         |
| 流動資産          |                         |                         |
| 現金及び預金        | 586,399                 | 519,446                 |
| 受取手形及び売掛金     | 146,060                 | 93,244                  |
| 商品            | 550                     | 664                     |
| 仕掛品           | 18                      | 339                     |
| 貯蔵品           | 228                     | 217                     |
| 前払費用          | 11,934                  | 16,149                  |
| 繰延税金資産        | 8,900                   | -                       |
| その他           | 6,809                   | 32,432                  |
| 貸倒引当金         | 1,384                   | 2,481                   |
| 流動資産合計        | 759,516                 | 660,013                 |
| 固定資産          |                         |                         |
| 有形固定資産        |                         |                         |
| 建物            | 15,003                  | 28,983                  |
| 減価償却累計額       | 4,918                   | 8,497                   |
| 建物(純額)        | 10,084                  | 20,486                  |
| 工具、器具及び備品     | 57,536                  | 60,155                  |
| 減価償却累計額       | 47,454                  | 51,919                  |
| 工具、器具及び備品(純額) | 10,082                  | 8,236                   |
| 土地            | 771                     | 771                     |
| 建設仮勘定         | -                       | 3,324                   |
| 有形固定資産合計      | 20,938                  | 32,817                  |
| 無形固定資産        |                         |                         |
| のれん           | -                       | 6,302                   |
| ソフトウェア        | 19,624                  | 18,758                  |
| ソフトウェア仮勘定     | -                       | 27,874                  |
| 無形固定資産合計      | 19,624                  | 52,935                  |
| 投資その他の資産      |                         |                         |
| 投資有価証券        | 133,633                 | 69,674                  |
| 長期貸付金         | -                       | 6,210                   |
| 敷金及び保証金       | 43,118                  | 39,770                  |
| 保険積立金         | 6,294                   | 6,936                   |
| 破産更生債権等       | 60,970                  | 7,468                   |
| 長期前払費用        | 2,152                   | 4,487                   |
| 投資損失引当金       | 58,665                  | -                       |
| 貸倒引当金         | 60,149                  | 6,653                   |
| 投資その他の資産合計    | 127,354                 | 127,892                 |
| 固定資産合計        | 167,917                 | 213,645                 |
| 資産合計          | 927,433                 | 873,659                 |

|               | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当連結会計年度<br>(平成25年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                         |
| 流動負債          |                         |                         |
| 買掛金           | 53,669                  | 56,779                  |
| 短期借入金         | -                       | 2,400                   |
| 1年内返済予定の長期借入金 | -                       | 4,552                   |
| 未払金           | 13,622                  | 13,648                  |
| 未払費用          | 15,293                  | 16,293                  |
| 未払法人税等        | 7,667                   | 4,523                   |
| 前受金           | 9,824                   | 9,461                   |
| 賞与引当金         | 24,599                  | 25,280                  |
| その他           | 19,542                  | 6,905                   |
| 流動負債合計        | 144,219                 | 139,845                 |
| 固定負債          |                         |                         |
| 長期借入金         | -                       | 9,891                   |
| 退職給付引当金       | 76,997                  | 83,560                  |
| 受入敷金保証金       | 9,625                   | 14,060                  |
| 繰延税金負債        | 1,255                   | 1,099                   |
| その他           | -                       | 3,567                   |
| 固定負債合計        | 87,878                  | 112,178                 |
| 負債合計          | 232,097                 | 252,023                 |
| 純資産の部         |                         |                         |
| 株主資本          |                         |                         |
| 資本金           | 467,050                 | 467,050                 |
| 資本剰余金         | 510,270                 | 510,270                 |
| 利益剰余金         | 188,480                 | 264,456                 |
| 自己株式          | 95,771                  | 95,771                  |
| 株主資本合計        | 693,068                 | 617,091                 |
| その他の包括利益累計額   |                         |                         |
| その他有価証券評価差額金  | 2,267                   | 1,984                   |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,267                   | 1,984                   |
| 少数株主持分        | -                       | 2,559                   |
| 純資産合計         | 695,335                 | 621,635                 |
| 負債純資産合計       | 927,433                 | 873,659                 |

## 【連結損益及び包括利益計算書】

(単位：千円)

|                   | 前連結会計年度<br>(自 平成23年 4月 1日<br>至 平成24年 3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 平成24年 4月 1日<br>至 平成25年 3月31日) |
|-------------------|---|---|
| 売上高               | 729,339                                     | 744,909                                     |
| 売上原価              | 466,317                                     | 553,187                                     |
| 売上総利益             | 263,022                                     | 191,721                                     |
| 販売費及び一般管理費        | <sup>1</sup> 269,592                        | <sup>1</sup> 275,591                        |
| 営業損失( )           | 6,570                                       | 83,869                                      |
| 営業外収益             |   |   |
| 受取利息              | 164   | 681   |
| 受取保険金及び配当金        | 119   | 1,504                                       |
| 受取賃貸料             | 6,970                                       | -   |
| 助成金収入             | 500   | 558   |
| 為替差益              | -   | 442   |
| 還付消費税等            | 3,055                                       | -   |
| その他               | 1,828                                       | 523   |
| 営業外収益合計           | 12,637                                      | 3,710                                       |
| 営業外費用             |   |   |
| 支払利息              | -   | 296   |
| その他               | 3   | 268   |
| 営業外費用合計           | 3   | 564   |
| 経常利益又は経常損失( )     | 6,063                                       | 80,723                                      |
| 特別利益              |   |   |
| 関係会社株式売却益         | -   | 31,962                                      |
| 特別利益合計            | -   | 31,962                                      |
| 特別損失              |   |   |
| 投資有価証券評価損         | -   | 5,454                                       |
| 貸倒引当金繰入額          | 56,464                                      | -   |
| 減損損失              | <sup>2</sup> 10,389                         | <sup>2</sup> 1,716                          |
| 事業構造改善費用          | -   | <sup>3</sup> 11,773                         |
| 本社移転費用            | 3,588                                       | -   |
| 投資損失引当金繰入額        | 58,665                                      | -   |
| その他               | 4,084                                       | -   |
| 特別損失合計            | 133,191                                     | 18,944                                      |
| 税金等調整前当期純損失( )    | 127,127                                     | 67,705                                      |
| 法人税、住民税及び事業税      | 5,572                                       | 1,682                                       |
| 法人税等還付額           | 5,066                                       | -   |
| 法人税等調整額           | 8,900                                       | 8,900                                       |
| 法人税等合計            | 8,393                                       | 10,582                                      |
| 少数株主損益調整前当期純損失( ) | 118,733                                     | 78,287                                      |
| 少数株主損失( )         | -   | 2,310                                       |
| 当期純損失( )          | 118,733                                     | 75,976                                      |

|                    | 前連結会計年度<br>(自 平成23年 4月 1日<br>至 平成24年 3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 平成24年 4月 1日<br>至 平成25年 3月31日) |
|--------------------|---|---|
| 少数株主損失 ( )         | -   | 2,310                                       |
| 少数株主損益調整前当期純損失 ( ) | 118,733                                     | 78,287                                      |
| その他の包括利益           |   |   |
| その他有価証券評価差額金       | 2,730                                       | 283   |
| その他の包括利益合計         | <sup>4</sup> 2,730                          | <sup>4</sup> 283                            |
| 包括利益               | 116,003                                     | 78,570                                      |
| (内訳)               |   |   |
| 親会社株主に係る包括利益       | 116,003                                     | 76,259                                      |
| 少数株主に係る包括利益        | -   | 2,310                                       |

【連結株主資本等変動計算書】

(単位：千円)

|                      | 前連結会計年度<br>(自 平成23年 4月 1日<br>至 平成24年 3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 平成24年 4月 1日<br>至 平成25年 3月31日) |
|----------------------|---|---|
| <b>株主資本</b>          |   |   |
| <b>資本金</b>           |   |   |
| 当期首残高                | 467,050                                     | 467,050                                     |
| 当期末残高                | 467,050                                     | 467,050                                     |
| <b>資本剰余金</b>         |   |   |
| 当期首残高                | 510,270                                     | 510,270                                     |
| 当期末残高                | 510,270                                     | 510,270                                     |
| <b>利益剰余金</b>         |   |   |
| 当期首残高                | 69,746                                      | 188,480                                     |
| 当期変動額                |   |   |
| 当期純損失( )             | 118,733                                     | 75,976                                      |
| 当期変動額合計              | 118,733                                     | 75,976                                      |
| 当期末残高                | 188,480                                     | 264,456                                     |
| <b>自己株式</b>          |   |   |
| 当期首残高                | 95,771                                      | 95,771                                      |
| 当期末残高                | 95,771                                      | 95,771                                      |
| <b>株主資本合計</b>        |   |   |
| 当期首残高                | 811,802                                     | 693,068                                     |
| 当期変動額                |   |   |
| 当期純損失( )             | 118,733                                     | 75,976                                      |
| 当期変動額合計              | 118,733                                     | 75,976                                      |
| 当期末残高                | 693,068                                     | 617,091                                     |
| <b>その他の包括利益累計額</b>   |   |   |
| <b>その他有価証券評価差額金</b>  |   |   |
| 当期首残高                | 462   | 2,267                                       |
| 当期変動額                |   |   |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額)  | 2,730                                       | 283   |
| 当期変動額合計              | 2,730                                       | 283   |
| 当期末残高                | 2,267                                       | 1,984                                       |
| <b>その他の包括利益累計額合計</b> |   |   |
| 当期首残高                | 462   | 2,267                                       |
| 当期変動額                |   |   |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額)  | 2,730                                       | 283   |
| 当期変動額合計              | 2,730                                       | 283   |
| 当期末残高                | 2,267                                       | 1,984                                       |
| <b>少数株主持分</b>        |   |   |
| 当期首残高                | -   | -   |
| 当期変動額                |   |   |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額)  | -   | 2,559                                       |
| 当期変動額合計              | -   | 2,559                                       |
| 当期末残高                | -   | 2,559                                       |

|                     | 前連結会計年度<br>(自 平成23年 4月 1日<br>至 平成24年 3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 平成24年 4月 1日<br>至 平成25年 3月31日) |
|---------------------|---|---|
| 純資産合計               |   |   |
| 当期首残高               | 811,339                                     | 695,335                                     |
| 当期変動額               |   |   |
| 当期純損失( )            | 118,733                                     | 75,976                                      |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 2,730                                       | 2,276                                       |
| 当期変動額合計             | 116,003                                     | 73,699                                      |
| 当期末残高               | 695,335                                     | 621,635                                     |

## 【連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

|                          | 前連結会計年度<br>(自 平成23年 4月 1日<br>至 平成24年 3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 平成24年 4月 1日<br>至 平成25年 3月31日) |
|--------------------------|---|---|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>  |   |   |
| 税金等調整前当期純損失( )           | 127,127                                     | 67,705                                      |
| 減価償却費                    | 20,114                                      | 16,763                                      |
| のれん償却額                   | 1,840                                       | 1,521                                       |
| 減損損失                     | 10,389                                      | 1,716                                       |
| その他の償却額                  | 2,021                                       | 1,987                                       |
| 貸倒引当金の増減額( は減少)          | 56,528                                      | 895   |
| 賞与引当金の増減額( は減少)          | 2,886                                       | 680   |
| 退職給付引当金の増減額( は減少)        | 162   | 6,562                                       |
| 移転費用引当金の増減額( は減少)        | 1,831                                       | -   |
| 投資損失引当金の増減額( は減少)        | 58,665                                      | -   |
| 受取利息及び受取配当金              | 283   | 805   |
| 補助金収入                    | 500   | 558   |
| 関係会社株式売却損益( は益)          | -   | 31,962                                      |
| 投資有価証券評価損益( は益)          | -   | 5,454                                       |
| 事業構造改善費用                 | -   | 11,773                                      |
| 売上債権の増減額( は増加)           | 31,399                                      | 63,806                                      |
| たな卸資産の増減額( は増加)          | 4,260                                       | 424   |
| 仕入債務の増減額( は減少)           | 6,789                                       | 19,423                                      |
| 破産更生債権等の増減額( は増加)        | 54,040                                      | 162   |
| 預り敷金及び保証金の増減額( は減少)      | 8,025                                       | 4,200                                       |
| その他の流動資産の増減額( は増加)       | 8,872                                       | 11,532                                      |
| その他の流動負債の増減額( は減少)       | 10,439                                      | 1,455                                       |
| その他                      | 1,977                                       | 9,703                                       |
| 小計                       | 22,730                                      | 10,799                                      |
| 利息及び配当金の受取額              | 283   | 805   |
| 補助金の受取額                  | 500   | 558   |
| 法人税等の支払額又は還付額( は支払)      | 9,741                                       | 9,829                                       |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー         | 33,256                                      | 2,333                                       |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>  |   |   |
| 定期預金の純増減額( は増加)          | 88  | 50,310                                      |
| 有形固定資産の取得による支出           | 13,293                                      | 20,443                                      |
| 無形固定資産の取得による支出           | 18,738                                      | 34,261                                      |
| 投資有価証券の取得による支出           | 600   | 600   |
| 敷金及び保証金の差入による支出          | 1,437                                       | -   |
| 敷金及び保証金の回収による収入          | 44,024                                      | 1,050                                       |
| 資産除去債務の履行による支出           | 9,145                                       | -   |
| 貸付けによる支出                 | -   | 47,497                                      |
| 貸付金の回収による収入              | 609   | 22,872                                      |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入 | -   | 17,670                                      |
| その他                      | 13  | 860   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー         | 1,318                                       | 11,759                                      |

|                      | 前連結会計年度<br>(自 平成23年 4月 1日<br>至 平成24年 3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 平成24年 4月 1日<br>至 平成25年 3月31日) |
|----------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     |   |   |
| 借入金の返済による支出          | -   | 7,205                                       |
| 配当金の支払額              | 9   | 11  |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     | 9   | 7,217                                       |
| 現金及び現金同等物の増減額 ( は減少) | 34,564                                      | 16,643                                      |
| 現金及び現金同等物の期首残高       | 148,822                                     | 183,387                                     |
| 現金及び現金同等物の期末残高       | 183,387                                     | 166,744                                     |

【注記事項】

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1 連結の範囲に関する事項

全ての子会社を連結しております。

|          |                        |
|----------|------------------------|
| 連結子会社の数  | 2社                     |
| 連結子会社の名称 | イクオス株式会社<br>株式会社インスパイア |

株式会社インスパイアは平成24年9月3日の株式取得に伴い、当連結会計年度より連結子会社となりました。また、連結子会社であったNSセミコン株式会社は、平成24年12月26日の全株式売却に伴い当連結会計年度より連結の範囲から除外しております。

2 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

3 連結子会社の事業年度等に関する事項

イクオス株式会社の決算日は、連結決算日と一致しております。

株式会社インスパイアの決算日は12月31日であります。連結財務諸表の作成にあたり、連結決算日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用しております。

4 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

有価証券

その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。なお、評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

たな卸資産

評価基準は原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)によっております。

|     |       |
|-----|-------|
| 商品  | 移動平均法 |
| 仕掛品 | 個別法   |
| 貯蔵品 | 移動平均法 |

(2) 重要な減価償却資産の減価償却方法

有形固定資産

定率法を採用しております。なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

|           |        |
|-----------|--------|
| 建物        | 36～60年 |
| 建物附属設備    | 3～15年  |
| 工具、器具及び備品 | 3～20年  |

なお、取得価額10万円以上20万円未満の少額減価償却資産については、3年間均等償却によっております。

無形固定資産

a 市場販売目的のソフトウェア

見込販売収益に基づく償却額と残存有効期間(3年以内)に基づく均等配分額とを比較し、いずれか大きい額を償却しております。

b 自社利用のソフトウェア

社内における利用可能期間(5年以内)に基づく定額法を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権及び破産更生債権等、特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当連結会計年度に負担すべき金額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

(4) 重要な収益及び費用の計上基準

完成工事高及び完成工事原価の計上基準

当連結会計年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事

工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)

その他の工事

工事完成基準

(5) のれんの償却方法及び償却期間

のれんは、3年間で均等償却しております。

(6) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引出可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ価格の変動について僅少なリスクしか負わない、取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(7) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(会計方針の変更)

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴う影響は軽微であります。

(連結貸借対照表関係)

該当事項はありません。

(連結損益及び包括利益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

|           | 前連結会計年度<br>(自 平成23年 4月 1日<br>至 平成24年 3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 平成24年 4月 1日<br>至 平成25年 3月31日) |
|-----------|---|---|
| 役員報酬      | 64,110千円                                    | 29,706千円                                    |
| 給与手当      | 73,664千円                                    | 77,490千円                                    |
| 不動産賃借料    | 13,264千円                                    | 8,041千円                                     |
| 賞与引当金繰入額  | 4,763千円                                     | 3,736千円                                     |
| 退職給付費用    | 2,537千円                                     | 2,587千円                                     |
| 減価償却費     | 2,748千円                                     | 2,045千円                                     |
| ソフトウェア償却費 | 1,348千円                                     | 4,034千円                                     |
| のれん償却額    | 1,840千円                                     | 1,521千円                                     |
| 諸手数料      | 15,991千円                                    | 15,925千円                                    |
| 貸倒引当金繰入額  | 125千円                                       | 1,631千円                                     |

2 当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しております。

前連結会計年度(自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)

| 用途    | 種類              | 場所      |
|-------|-----------------|---------|
| 事業用資産 | ソフトウェア          | 東京都千代田区 |
| 事業用資産 | 建物<br>工具、器具及び備品 | 東京都中央区  |

一部の事業につき、当初想定していた収益が見込めなくなったため、当該事業に係る資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該資産については、売却や転用が困難であることから、それぞれ回収可能価額を零としております。

(減損損失の金額)

|           |          |
|-----------|----------|
| ソフトウェア    | 9,966千円  |
| 建物        | 281千円    |
| 工具、器具及び備品 | 141千円    |
| 計         | 10,389千円 |

(グルーピングの方法)

特定の事業との関係が明確である資産については対応する管理会計上の事業区分をグルーピングの単位とし、それ以外の事業用資産については全てが一体となりキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしております。また、処分予定の資産については個別の資産ごとにグルーピングしております。

当連結会計年度(自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月31日)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

3 事業構造改善費用

当連結会計年度において、連結子会社における事業の一部見直しに伴い発生した解体費用等を計上したものであります。

4 その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

|               | 前連結会計年度<br>(自 平成23年 4月 1日<br>至 平成24年 3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 平成24年 4月 1日<br>至 平成25年 3月31日) |
|---------------|---|---|
| その他有価証券評価差額金： |   |   |
| 当期発生額         | 3,985千円                                     | 439千円                                       |
| 組替調整額         | -   | -   |
| 税効果調整前        | 3,985                                       | 439   |
| 税効果額          | 1,255                                       | 156   |
| その他有価証券評価差額金  | 2,730                                       | 283   |
| その他の包括利益合計    | 2,730                                       | 283   |

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)

1 発行済株式に関する事項

| 株式の種類   | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|-----------|----|----|----------|
| 普通株式(株) | 8,900     | -  | -  | 8,900    |

2 自己株式に関する事項

| 株式の種類   | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|-----------|----|----|----------|
| 普通株式(株) | 568       | -  | -  | 568      |

3 配当に関する事項

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

1 発行済株式に関する事項

| 株式の種類   | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|-----------|----|----|----------|
| 普通株式(株) | 8,900     | -  | -  | 8,900    |

2 自己株式に関する事項

| 株式の種類   | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|-----------|----|----|----------|
| 普通株式(株) | 568       | -  | -  | 568      |

3 配当に関する事項

該当事項はありません。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

|                  | 前連結会計年度                       | 当連結会計年度                       |
|------------------|-------------------------------|-------------------------------|
|                  | (自 平成23年4月1日<br>至 平成24年3月31日) | (自 平成24年4月1日<br>至 平成25年3月31日) |
| 現金及び預金勘定         | 586,399千円                     | 519,446千円                     |
| 預入期間が3か月を超える定期預金 | 403,011千円                     | 352,701千円                     |
| 現金及び現金同等物        | 183,387千円                     | 166,744千円                     |

(金融商品関係)

1 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社グループは、必要な資金を主に自己資本により調達し、余資は主に流動性・安全性の高い金融資産で運用しております。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である受取手形及び売掛金は、顧客の信用リスクに晒されております。  
投資有価証券は、主に業務上の関係を有する企業の株式であり、上場株式については市場価格の変動リスクに晒されております。  
営業債務である買掛金は、そのほとんどが2ヶ月以内の支払期日であります。  
また、借入金は運転資金に係る資金調達であり、変動金利による長期借入は行っておりません。  
なお、これらの債務は支払期日に支払いを実行できなくなるリスク、すなわち流動性リスクが存在しております。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

信用リスク(取引先の契約不履行等に係るリスク)の管理

当社グループは、債権管理規程及び与信管理規程に従い、営業債権について営業担当及び管理部門が主要な取引先の状況を定期的にモニタリングし、取引相手ごとに期日及び残高を管理するとともに、財務状況の悪化等による回収懸念の早期把握や軽減を図っております。

市場リスク(為替や金利等の変動リスク)の管理

外貨建の預金及び営業債権については、いずれも金額が少額であり、為替の変動リスクは僅少であります。

投資有価証券については、定期的に時価や発行体の財務状況等を把握し、満期保有目的の債券以外については、取引先企業との関係を勘案して保有状況を継続的に見直しております。

資金調達に係る流動性リスク(支払期日に支払を実行できなくなるリスク)の管理

当社グループは、管理部門が適宜資金繰計画を作成・更新すること等により、流動性リスクを管理しております。

(4) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格が無い場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。

2 金融商品の時価等に関する事項

連結貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、重要性が乏しいもの及び時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません((注2)をご参照ください)。

前連結会計年度(平成24年3月31日)

|  | 連結貸借対照表計上額<br>(千円)      | 時価<br>(千円) | 差額<br>(千円) |
|--|-------------------------|------------|------------|
| (1) 現金及び預金                             | 586,399                 | 586,399    | -          |
| (2) 受取手形及び売掛金                          | 146,060                 | 146,060    | -          |
| (3) 投資有価証券<br>其他有価証券                   | 8,456                   | 8,456      | -          |
| (4) 破産更生債権等<br>貸倒引当金( )<br>破産更生債権等(純額) | 60,970<br>60,149<br>820 | 820        | -          |
| 資産計                                    | 741,737                 | 741,737    | -          |
| (1) 買掛金                                | 53,669                  | 53,669     | -          |
| (2) 未払金                                | 13,622                  | 13,622     | -          |
| (3) 未払法人税等                             | 7,667                   | 7,667      | -          |
| 負債計                                    | 74,959                  | 74,959     | -          |

( )破産更生債権等に個別に計上している貸倒引当金を控除しております。

当連結会計年度(平成25年3月31日)

|               | 連結貸借対照表計上額<br>(千円) | 時価<br>(千円) | 差額<br>(千円) |
|---------------|--------------------|------------|------------|
| (1) 現金及び預金    | 519,446            | 519,446    | -          |
| (2) 受取手形及び売掛金 | 93,244             | 93,244     | -          |

|   | 連結貸借対照表計上額<br>(千円)    | 時価<br>(千円) | 差額<br>(千円) |
|---|-----------------------|------------|------------|
| (3) 投資有価証券<br>その他有価証券                   | 8,617                 | 8,617      | -          |
| (4) 破産更生債権等<br>貸倒引当金 ( )<br>破産更生債権等(純額) | 7,468<br>6,653<br>814 |            |            |
| 資産計                                     | 622,123               | 622,123    | -          |
| (1) 買掛金                                 | 56,779                | 56,779     | -          |
| (2) 未払金                                 | 13,648                | 13,648     | -          |
| (3) 未払法人税等                              | 4,523                 | 4,523      | -          |
| (4) 短期借入金                               | 2,400                 | 2,400      | -          |
| (5) 1年内返済予定の長期借入金                       | 4,552                 | 4,552      | -          |
| (6) 長期借入金                               | 9,891                 | 9,891      | -          |
| 負債計                                     | 91,796                | 91,796     | -          |

( )破産更生債権等に個別に計上している貸倒引当金を控除しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

資産

(1)現金及び預金、(2)受取手形及び売掛金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額に等しいものとし、当該帳簿価額によっております。

(3)投資有価証券

時価について、株式は取引所の価格によっております。

(4)破産更生債権等

破産更生債権等については、回収見込額等に基づいて貸倒見積高を算定しており、時価は決算日における貸借対照表価額から現在の見積高を控除した金額に近似しているため、当該価額をもって時価としております。

負債

(1)買掛金、(2)未払金、(3)未払法人税等、(4)短期借入金、(5)1年内返済予定の長期借入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額に等しいものとし、当該帳簿価額によっております。

(6)長期借入金

元利息の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

| 区分            | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当連結会計年度<br>(平成25年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 非上場株式 (注) 1   | 125,176                 | 61,056                  |
| 敷金及び保証金 (注) 2 | 43,118                  | 39,770                  |

(注) 1 非上場株式については、市場価格がなく、かつ、将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(3)投資有価証券」に含めておりません。

2 敷金及び保証金については、市場価格がなく、かつ、将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、含めておりません。

(注3) 借入金の連結決算日後の返済予定額

前連結会計年度(平成24年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(平成25年3月31日)

|               | 1年以内<br>(千円) | 1年超<br>2年以内<br>(千円) | 2年超<br>3年以内<br>(千円) | 3年超<br>4年以内<br>(千円) | 4年超<br>5年以内<br>(千円) | 5年超<br>(千円) |
|---------------|--------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|-------------|
| 短期借入金         | 2,400        | -                   | -                   | -                   | -                   | -           |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 4,552        | -                   | -                   | -                   | -                   | -           |
| 長期借入金         | -            | 4,644               | 4,738               | 508                 | -                   | -           |
| 合計            | 6,952        | 4,644               | 4,738               | 508                 | -                   | -           |

(有価証券関係)

1 その他有価証券

前連結会計年度(平成24年3月31日)

| 区分                     | 連結貸借対照表計上額<br>(千円) | 取得原価<br>(千円) | 差額<br>(千円) |
|------------------------|--------------------|--------------|------------|
| 連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの  |                    |              |            |
| 株式                     | 8,456              | 4,933        | 3,523      |
| 債券                     | -                  | -            | -          |
| その他                    | -                  | -            | -          |
| 小計                     | 8,456              | 4,933        | 3,523      |
| 連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの |                    |              |            |
| 株式                     | -                  | -            | -          |
| 債券                     | -                  | -            | -          |
| その他                    | -                  | -            | -          |
| 小計                     | -                  | -            | -          |
| 合計                     | 8,456              | 4,933        | 3,523      |

当連結会計年度(平成25年3月31日)

| 区分                     | 連結貸借対照表計上額<br>(千円) | 取得原価<br>(千円) | 差額<br>(千円) |
|------------------------|--------------------|--------------|------------|
| 連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの  |                    |              |            |
| 株式                     | 8,617              | 5,533        | 3,083      |
| 債券                     | -                  | -            | -          |
| その他                    | -                  | -            | -          |
| 小計                     | 8,617              | 5,533        | 3,083      |
| 連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの |                    |              |            |
| 株式                     | -                  | -            | -          |
| 債券                     | -                  | -            | -          |
| その他                    | -                  | -            | -          |
| 小計                     | -                  | -            | -          |
| 合計                     | 8,617              | 5,533        | 3,083      |

2 売却したその他有価証券

前連結会計年度(自平成23年4月1日至平成24年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自平成24年4月1日至平成25年3月31日)

該当事項はありません。

3 減損処理を行った有価証券

前連結会計年度(自平成23年4月1日至平成24年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自平成24年4月1日至平成25年3月31日)

当連結会計年度において、その他有価証券(非上場株式)について、64,119千円の減損処理を行っており、投資損失引当金58,665千円を充当しております。

(退職給付関係)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社グループは、退職一時金制度を採用しております。

2. 退職給付債務に関する事項

|             | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当連結会計年度<br>(平成25年3月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------|
| 退職給付債務(千円)  | 76,997                  | 83,560                  |
| 退職給付引当金(千円) | 76,997                  | 83,560                  |

3. 退職給付費用に関する事項

|            | 前連結会計年度<br>(自平成23年4月1日<br>至平成24年3月31日) | 当連結会計年度<br>(自平成24年4月1日<br>至平成25年3月31日) |
|------------|--|--|
| 勤務費用(千円)   | 10,442                                 | 11,737                                 |
| 退職給付費用(千円) | 10,442                                 | 11,737                                 |

4. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

当社グループは簡便法を採用しておりますので、割引率等について該当はありません。

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

|              | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当連結会計年度<br>(平成25年3月31日) |
|--------------|-------------------------|-------------------------|
| 繰延税金資産       |                         |                         |
| たな卸資産評価損     | 6,982千円                 | 7,115千円                 |
| 賞与引当金        | 9,350千円                 | 9,608千円                 |
| 減損損失         | 3,673千円                 | 1,527千円                 |
| 投資有価証券評価損    | 6,748千円                 | 29,601千円                |
| 退職給付引当金      | 27,430千円                | 29,780千円                |
| 投資損失引当金      | 20,908千円                | -千円                     |
| 貸倒引当金        | 15,419千円                | 2,256千円                 |
| 繰越欠損金        | 85,675千円                | 118,925千円               |
| その他          | 3,190千円                 | 3,538千円                 |
| 繰延税金資産小計     | 179,379千円               | 202,354千円               |
| 評価性引当額       | 170,479千円               | 202,354千円               |
| 繰延税金資産合計     | 8,900千円                 | -千円                     |
| 繰延税金負債       |                         |                         |
| その他有価証券評価差額金 | 1,255千円                 | 1,099千円                 |
| 繰延税金負債合計     | 1,255千円                 | 1,099千円                 |

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳

前連結会計年度及び当連結会計年度は、税金等調整前当期純損失を計上しているため、記載を省略しております。

(企業結合等関係)

当連結会計年度(自平成24年4月1日至平成25年3月31日)

1.取得による企業結合

(1)企業結合の概要

被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称 株式会社インスパイア

事業の内容 Webコンテンツの企画及びホームページ制作

企業結合を行った主な理由

株式会社インスパイアは、マーケティングに関する経験が豊富であり、これから当社グループがめざすシステム設計構築機能を基盤としたマーケティング戦略とグローバル戦略を駆使した経営方針を推し進めていくため、そのノウハウを当社グループに活かすことができると判断したため、同社を連結子会社化いたしました。

企業結合日

平成24年9月3日

企業結合の法的形式

株式取得

結合後企業の名称

変更はありません。

取得した議決権比率

71.43%

取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が株式取得により株式会社インスパイアの議決権の71.43%を取得したため。

(2)連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

平成24年9月1日から平成25年3月31日まで

(3)被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価 現金及び預金 20,000千円

取得原価 20,000千円

(4)発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

発生したのれんの金額

7,824千円

発生原因

株式会社インスパイアが有しているマーケティング機能を活かした事業展開によって期待される超過収益力であります。

償却方法及び償却期間

3年間にわたる均等償却

(5)企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

|      |                 |
|------|-----------------|
| 流動資産 | 64,601千円        |
| 固定資産 | <u>2,248千円</u>  |
| 資産合計 | 66,850千円        |
| 流動負債 | 32,754千円        |
| 固定負債 | <u>17,050千円</u> |
| 負債合計 | 49,804千円        |

(6)企業結合が当連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

|             |           |
|-------------|-----------|
| 売上高         | 88,153千円  |
| 営業利益        | 15,394千円  |
| 経常利益        | 15,243千円  |
| 税金等調整前当期純利益 | 15,243千円  |
| 当期純利益       | 15,122千円  |
| 1株当たり当期純利益  | 1,814.96円 |

(概算額の算定方法)

企業結合が連結会計年度開始の日に完了したと仮定して算定された売上高及び損益情報と、取得企業の連結損益計算書における売上高及び損益情報との差額を影響の概算額としております。

なお、当該注記は監査証明を受けておりません。

2.事業分離(子会社株式の売却)

(1)事業分離の概要

分離先名称

真下博志（NSセミコン株式会社代表取締役）

分離した事業の内容

半導体及び集積回路等の電子部品の開発、販売事業

事業分離を行った理由

当社は、平成21年7月にNSセミコン株式会社の全株式を取得し完全子会社化し、同社のエレクトロニクス技術を当社の事業に結びつけることによって、より幅の広いソリューションの提供および当社とのシナジー効果を提供してまいりました。

しかしながら、当社は現在「先進的マーケティングソリューションとそれを支えるIT機能をもって、変革を求める企業の経営を支援する」という方針のもと、国際化戦略を含めたマーケティング戦略の強化を推進しております。

このような状況のもと、同社の取り巻く環境は厳しく業績回復が不透明な中ではありますが、NSセミコン株式会社のめざす独自の方向性を維持したい意向が同社代表取締役真下氏から示されました。

当社といたしましては、株式譲渡することにより当社の負担を軽減し、マーケティングを駆使したITによる企業経営への支援に注力することが当社グループの企業価値向上に資するとの結論に達したため、当社が保有するNSセミコン株式会社の全株式を売却することが最善であると判断いたしました。

事業分離日

平成24年12月26日

法的形式を含む事業分離の概要

株式売却による事業分離

(2)実施した会計処理の概要

譲渡損益の金額

関係会社株式売却益 31,962千円

分離した事業に係る資産及び負債の適正な帳簿価額並びにその主な内訳

流動資産 5,963千円

固定資産 1,221千円

資産合計 7,184千円

流動負債 39,147千円

負債合計 39,147千円

会計処理

NSセミコン株式会社の株式の連結上の帳簿価額と、売却価額との差額を特別利益に計上しております。

(3)分離した事業が含まれていた報告セグメントの名称

商品販売

(4)当連結会計年度の連結損益計算書に計上されている分離した事業に係る損益の概算額

売上高 12,084千円

営業損失( ) 10,810千円

(資産除去債務関係)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(賃貸等不動産関係)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別の部門制を採用しており、それぞれ他部門や子会社と連携を取りながら事業活動を行っております。したがって、当社は部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「コンサルティング/設計/構築事業」「運用/保守事業」「商品販売事業」及び「BPO/サービス事業」の4つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する主な製品・サービスは以下のとおりであります。

〔コンサルティング/設計/構築〕

- ・IT戦略の支援及びシステムの設計構築

〔運用/保守〕

- ・システムの運用及び保守の業務受託

〔商品販売〕

- ・情報通信機器、LED・LSI等の半導体製品、ソフトウェア等の仕入及び販売
- ・パッケージソフトウェアの製造及び販売

〔BPO/サービス〕

- ・集金代行業務、会員管理業務等の受託
- ・インターネット決済サービス、人材サービス等の提供

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

(単位：千円)

|                        | コンサルティング<br>/ 設計 / 構築 | 運用 / 保守 | 商品販売   | BPO /<br>サービス | 合計      |
|------------------------|-----------------------|---------|--------|---------------|---------|
| 売上高                    |                       |         |        |               |         |
| 外部顧客への売上高              | 357,312               | 140,095 | 74,464 | 157,468       | 729,339 |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高  | -                     | 4,451   | 1,480  | 4,039         | 9,971   |
| 計                      | 357,312               | 144,546 | 75,944 | 161,507       | 739,310 |
| セグメント利益又は<br>損失( )     | 116,407               | 45,362  | 17,102 | 23,267        | 121,399 |
| セグメント資産                | 105,215               | 31,112  | 21,320 | 57,680        | 215,328 |
| その他の項目                 |                       |         |        |               |         |
| 減価償却費                  | 1,550                 | 2,042   | 9,432  | 2,134         | 15,159  |
| 有形固定資産及び無<br>形固定資産の増加額 | 8,541                 | 1,383   | 10,373 | 422           | 20,720  |

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位：千円)

|                        | コンサルティング<br>/ 設計 / 構築 | 運用 / 保守 | 商品販売   | BPO /<br>サービス | 合計      |
|------------------------|-----------------------|---------|--------|---------------|---------|
| 売上高                    |                       |         |        |               |         |
| 外部顧客への売上高              | 314,779               | 217,491 | 45,344 | 167,292       | 744,909 |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高  | 900                   | 946     | -      | -             | 1,846   |
| 計                      | 315,679               | 218,438 | 45,344 | 167,292       | 746,755 |
| セグメント利益又は<br>損失( )     | 22,363                | 40,188  | 7,340  | 26,553        | 28,658  |
| セグメント資産                | 52,736                | 32,975  | 41,258 | 65,666        | 192,636 |
| その他の項目                 |                       |         |        |               |         |
| 減価償却費                  | 3,171                 | 1,797   | 3,392  | 3,980         | 12,342  |
| 有形固定資産及び無<br>形固定資産の増加額 | 142                   | 80      | 29,826 | 17,720        | 47,770  |

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

| 売上高        | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|------------|---------|---------|
| 報告セグメント計   | 739,310 | 746,755 |
| セグメント間取引消去 | 9,971   | 1,846   |
| 連結財務諸表の売上高 | 729,339 | 744,909 |

(単位：千円)

| 利益又は損失         | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|----------------|---------|---------|
| 報告セグメント計       | 121,399 | 28,658  |
| 全社費用(注)        | 127,970 | 112,527 |
| 連結財務諸表の営業損失( ) | 6,570   | 83,869  |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

| 資産          | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|---------|---------|
| 報告セグメント計    | 215,328 | 192,636 |
| 全社資産(注)     | 712,104 | 681,023 |
| 連結財務諸表の資産合計 | 927,433 | 873,659 |

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門に係る資産等であります。

(単位：千円)

| その他の項目             | 報告セグメント計    |             | 調整額         |             | 連結財務諸表計上額   |             |
|--------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
|                    | 前連結会<br>計年度 | 当連結会<br>計年度 | 前連結会<br>計年度 | 当連結会<br>計年度 | 前連結会<br>計年度 | 当連結会<br>計年度 |
| 減価償却費              | 15,159      | 12,342      | 4,954       | 4,420       | 20,114      | 16,763      |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 20,720      | 47,770      | 11,310      | 6,934       | 32,031      | 54,705      |

(注) 調整額は、親会社の管理部門に係る資産の減価償却費及び増加額であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報において同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

国内の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

海外に有形固定資産を保有していないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

| 顧客の名称又は氏名     | 売上高     | 関連するセグメント名                      |
|---------------|---------|---------------------------------|
| ポケットカード(株)    | 146,213 | コンサルティング/設計/構築<br>運用/保守<br>商品販売 |
| ソニーマーケティング(株) | 86,250  | コンサルティング/設計/構築                  |

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報において同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

国内の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

海外に有形固定資産を保有していないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

| 顧客の名称又は氏名   | 売上高     | 関連するセグメント名                                  |
|-------------|---------|---|
| 三菱UFJニコス(株) | 106,015 | コンサルティング/設計/構築<br>運用/保守<br>商品販売<br>BPO/サービス |
| ポケットカード(株)  | 104,901 | コンサルティング/設計/構築<br>運用/保守                     |

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

(単位：千円)

|      | 報告セグメント                |       |       |              | 全社・消去 | 合計     |
|------|------------------------|-------|-------|--------------|-------|--------|
|      | コンサル<br>ティング/<br>設計/構築 | 運用/保守 | 商品販売  | BPO/<br>サービス |       |        |
| 減損損失 | -                      | 3,663 | 6,302 | 422          | -     | 10,389 |

各セグメントにおける不採算事業に係る資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該資産については、売却や転用が困難なことから、回収可能価額を零としております。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位：千円)

|      | 報告セグメント                |       |      |              | 全社・消去 | 合計    |
|------|------------------------|-------|------|--------------|-------|-------|
|      | コンサル<br>ティング/<br>設計/構築 | 運用/保守 | 商品販売 | BPO/<br>サービス |       |       |
| 減損損失 | -                      | -     | -    | 1,716        | -     | 1,716 |

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

(単位：千円)

|       | コンサルティ<br>ング/設計/<br>構築 | 運用/保守 | 商品販売  | BPO/<br>サー<br>ビス | 合計    |
|-------|------------------------|-------|-------|------------------|-------|
| 当期償却額 | -                      | -     | 1,840 | -                | 1,840 |
| 当期末残高 | -                      | -     | -     | -                | -     |

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位：千円)

|       | コンサルティ<br>ング/設計/<br>構築 | 運用/保守 | 商品販売 | BPO/<br>サー<br>ビス | 合計    |
|-------|------------------------|-------|------|------------------|-------|
| 当期償却額 | 583                    | 652   | -    | 285              | 1,521 |
| 当期末残高 | 2,417                  | 2,702 | -    | 1,182            | 6,302 |

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

該当事項はありません。

【関連当事者情報】

関連当事者との取引

1 連結財務諸表提出会社と関連当事者との取引

(1) 連結財務諸表提出会社の親会社及び主要株主(会社等の場合に限る。)等

前連結会計年度(自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

| 種類       | 会社等の名称      | 所在地        | 資本金<br>(千円) | 事業の内容         | 議決権等の所有(被所有)割合   | 関連当事者との関係           | 取引の内容                | 取引金額<br>(千円) | 科目 | 期末残高<br>(千円) |
|----------|-------------|------------|-------------|---------------|------------------|---------------------|----------------------|--------------|----|--------------|
| その他の関係会社 | 株式会社<br>NBI | 東京都<br>三鷹市 | 10,000      | 情報通信<br>サービス業 | (被所有)<br>直接21.0% | 業務委託<br>役員の<br>兼任なし | 業務委託料<br>の支払<br>(注2) | 20,000       | -  | -            |

(注1) 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておりません。

(注2) 取引条件及び取引条件の決定方針等

個別取引については、一般的な市場価格を勘案し、取引金額を決定しております。

(2) 連結財務諸表提出会社の連結子会社の役員及び主要株主(個人の場合に限る。)等

前連結会計年度(自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

| 種類   | 会社等の名称                        | 所在地       | 資本金<br>(千円) | 事業の内容       | 議決権等の所有(被所有)割合 | 関連当事者との関係                | 取引の内容        | 取引金額<br>(千円) | 科目 | 期末残高<br>(千円) |
|--|-------------------------------|-----------|-------------|-------------|----------------|--------------------------|--------------|--------------|----|--------------|
| 重要な子会社の役員<br>の近親者が議<br>決権の過半<br>数を所有し<br>ている会社 | 株式会社<br>NOAH<br>COMMUNICATION | 東京都<br>港区 | 10,000      | 広告企画<br>制作業 | -              | 資金の<br>貸付<br>役員の兼<br>任1名 | 資金の貸付        | 8,149        | -  | -            |
|  |                               |           |             |             |                |                          | 利息の受取<br>(注) | 25           | -  | -            |

(注) 貸付金利については、市場金利を勘案して決定しています。

なお、担保は受け入れておりません。

2 連結財務諸表提出会社の連結子会社と関連当事者との取引

連結財務諸表提出会社の連結子会社の役員及び主要株主(個人の場合に限る。)等

前連結会計年度(自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

| 種類   | 会社等の名称                        | 所在地       | 資本金<br>(千円) | 事業の内容       | 議決権等の所有(被所有)割合 | 関連当事者との関係                | 取引の内容        | 取引金額<br>(千円) | 科目 | 期末残高<br>(千円) |
|--|-------------------------------|-----------|-------------|-------------|----------------|--------------------------|--------------|--------------|----|--------------|
| 重要な子会社の役員<br>の近親者が議<br>決権の過半<br>数を所有し<br>ている会社 | 株式会社<br>NOAH<br>COMMUNICATION | 東京都<br>港区 | 10,000      | 広告企画<br>制作業 | -              | 資金の<br>貸付<br>役員の兼<br>任1名 | 資金の貸付        | 10,000       | -  | -            |
|  |                               |           |             |             |                |                          | 利息の受取<br>(注) | 38           | -  | -            |

(注) 貸付金利については、市場金利を勘案して決定しています。

なお、担保は受け入れておりません。

( 1株当たり情報 )

| 項目                | 前連結会計年度<br>(自平成23年4月1日<br>至平成24年3月31日) | 当連結会計年度<br>(自平成24年4月1日<br>至平成25年3月31日) |
|-------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額         | 83,453円66銭                             | 74,608円25銭                             |
| 1株当たり当期純損失( )     | 14,250円35銭                             | 9,118円61銭                              |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | -                                      | -                                      |

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎

| 項目                          | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当連結会計年度<br>(平成25年3月31日) |
|-----------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)       | 695,335                 | 621,635                 |
| 普通株式に係る純資産額(千円)             | 695,335                 | 621,635                 |
| 普通株式の発行済株式数(株)              | 8,900                   | 8,900                   |
| 普通株式の自己株式数(株)               | 568                     | 568                     |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株) | 8,332                   | 8,332                   |

3 1株当たり当期純損失の算定上の基礎

| 項目                    | 前連結会計年度<br>(自平成23年4月1日<br>至平成24年3月31日) | 当連結会計年度<br>(自平成24年4月1日<br>至平成25年3月31日) |
|-----------------------|--|--|
| 連結損益計算書上の当期純損失( )(千円) | 118,733                                | 75,976                                 |
| 普通株式に係る当期純損失( )(千円)   | 118,733                                | 75,976                                 |
| 普通株式の期中平均株式数(株)       | 8,332                                  | 8,332                                  |

( 重要な後発事象 )

資金の貸付について

1.平成25年4月18日開催の取締役会において、次のとおり資金の貸付けを決議しております。

(1) 資金の貸付の目的

海外進出をめざす投資案件に対する資金の貸付

(2) 資金の貸付の内容

貸付先 株式会社NOAH COMMUNICATION

金額 40,000千円

期間 平成25年4月から平成28年5月まで

金利 年利1.5% 市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております

2.平成25年6月18日開催の取締役会において、次のとおり資金の貸付けを決議しております。

(1) 資金の貸付の目的

当社グループ拡大を目的とした運転資金の貸付

(2) 資金の貸付の内容

貸付先 株式会社北栄

金額 70,000千円

期間 平成25年6月から平成28年2月まで

金利 年利1.5% 市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております

【連結附属明細表】

【社債明細表】

該当事項はありません。

【借入金等明細表】

| 区分                      | 当期首残高<br>(千円) | 当期末残高<br>(千円) | 平均金利<br>(%) | 返済期限      |
|-------------------------|---------------|---------------|-------------|-----------|
| 短期借入金                   | -             | 2,400         | 3.0         | -         |
| 1年内返済予定の長期借入金           | -             | 4,552         | 2.0         | -         |
| 長期借入金(1年以内に返済予定のものを除く。) | -             | 9,891         | 2.0         | 平成26年~28年 |
| 合計                      | -             | 16,844        | -           | -         |

(注)1.平均利率については、期末借入金残高に対する加重平均利率を記載しております。

2.長期借入金(1年以内に返済予定のものを除く)の連結決算日後5年間の返済予定額は以下のとおりであります。

|       | 1年超2年以内<br>(千円) | 2年超3年以内<br>(千円) | 3年超4年以内<br>(千円) | 4年超5年以内<br>(千円) |
|-------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 長期借入金 | 4,644           | 4,738           | 508             | -               |

【資産除去債務明細表】

資産除去債務に関しては、資産除去債務の負債計上に代えて、不動産賃貸契約等に関する敷金について、回収が最終的に見込めないと認められる金額(賃借建物の原状回復費用)を合理的に見積り、そのうち当連結会計年度の負担に属する金額を費用計上する方法によっているため、該当事項はありません。

(2)【その他】

当連結会計年度における四半期情報等

| (累計期間)                    | 第1四半期   | 第2四半期    | 第3四半期    | 当連結会計年度  |
|---------------------------|---------|----------|----------|----------|
| 売上高(千円)                   | 172,854 | 327,754  | 538,379  | 744,909  |
| 税金等調整前四半期(当期)純損失( )金額(千円) | 7,514   | 59,557   | 49,539   | 67,705   |
| 四半期(当期)純損失( )金額(千円)       | 7,769   | 58,644   | 59,839   | 75,976   |
| 1株当たり四半期(当期)純損失( )金額(円)   | 932.54  | 7,038.43 | 7,181.91 | 9,118.61 |

| (会計期間)              | 第1四半期  | 第2四半期    | 第3四半期  | 第4四半期    |
|---------------------|--------|----------|--------|----------|
| 1株当たり四半期純損失( )金額(円) | 932.54 | 6,105.90 | 143.48 | 1,936.70 |

2【財務諸表等】  
(1)【財務諸表】  
【貸借対照表】

(単位：千円)

|               | 前事業年度<br>(平成24年3月31日) | 当事業年度<br>(平成25年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| <b>資産の部</b>   |                       |                       |
| 流動資産          |                       |                       |
| 現金及び預金        | 572,927               | 515,451               |
| 売掛金           | 138,245               | 68,851                |
| 商品            | 550                   | 664                   |
| 仕掛品           | 18                    | 339                   |
| 貯蔵品           | 220                   | 217                   |
| 前払費用          | 10,238                | 8,325                 |
| 繰延税金資産        | 8,900                 | -                     |
| 短期貸付金         | -                     | 19,042                |
| 未収入金          | -                     | 9,535                 |
| その他           | 4,966                 | 4,882                 |
| 貸倒引当金         | 1,310                 | 11,176                |
| 流動資産合計        | 734,757               | 616,134               |
| 固定資産          |                       |                       |
| 有形固定資産        |                       |                       |
| 建物            | 14,862                | 14,862                |
| 減価償却累計額       | 4,777                 | 6,914                 |
| 建物（純額）        | 10,084                | 7,947                 |
| 工具、器具及び備品     | 57,118                | 58,056                |
| 減価償却累計額       | 47,036                | 51,124                |
| 工具、器具及び備品（純額） | 10,082                | 6,932                 |
| 土地            | 771                   | 771                   |
| 有形固定資産合計      | 20,938                | 15,651                |
| 無形固定資産        |                       |                       |
| ソフトウェア        | 19,624                | 16,651                |
| ソフトウェア仮勘定     | -                     | 27,874                |
| 無形固定資産合計      | 19,624                | 44,525                |
| 投資その他の資産      |                       |                       |
| 投資有価証券        | 133,633               | 69,674                |
| 関係会社株式        | -                     | 20,000                |
| 長期貸付金         | -                     | 6,210                 |
| 関係会社長期貸付金     | 114,714               | 146,500               |
| 敷金及び保証金       | 13,704                | 13,225                |
| 保険積立金         | 6,294                 | 6,936                 |
| 破産更生債権等       | 6,930                 | 7,468                 |
| 長期前払費用        | 2,152                 | -                     |
| 投資損失引当金       | 58,665                | -                     |
| 貸倒引当金         | 120,834               | 153,159               |
| 投資その他の資産合計    | 97,930                | 116,854               |
| 固定資産合計        | 138,492               | 177,031               |
| 資産合計          | 873,250               | 793,166               |

|              | 前事業年度<br>(平成24年3月31日) | 当事業年度<br>(平成25年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| <b>負債の部</b>  |                       |                       |
| 流動負債         |                       |                       |
| 買掛金          | 16,627                | 49,436                |
| 未払金          | 12,262                | 12,235                |
| 未払費用         | 13,296                | 13,224                |
| 未払法人税等       | 7,210                 | 1,489                 |
| 未払消費税等       | 10,590                | 2,585                 |
| 前受金          | 8,410                 | 5,295                 |
| 賞与引当金        | 24,599                | 25,280                |
| その他          | 3,634                 | 3,766                 |
| 流動負債合計       | 96,631                | 113,313               |
| 固定負債         |                       |                       |
| 退職給付引当金      | 76,877                | 83,560                |
| 繰延税金負債       | 1,255                 | 1,099                 |
| 固定負債合計       | 78,133                | 84,659                |
| 負債合計         | 174,764               | 197,973               |
| <b>純資産の部</b> |                       |                       |
| 株主資本         |                       |                       |
| 資本金          | 467,050               | 467,050               |
| 資本剰余金        |                       |                       |
| 資本準備金        | 510,270               | 510,270               |
| 資本剰余金合計      | 510,270               | 510,270               |
| 利益剰余金        |                       |                       |
| 利益準備金        | 2,000                 | 2,000                 |
| その他利益剰余金     |                       |                       |
| 繰越利益剰余金      | 187,330               | 290,340               |
| 利益剰余金合計      | 185,330               | 288,340               |
| 自己株式         | 95,771                | 95,771                |
| 株主資本合計       | 696,218               | 593,208               |
| 評価・換算差額等     |                       |                       |
| その他有価証券評価差額金 | 2,267                 | 1,984                 |
| 評価・換算差額等合計   | 2,267                 | 1,984                 |
| 純資産合計        | 698,485               | 595,192               |
| 負債純資産合計      | 873,250               | 793,166               |

## 【損益計算書】

(単位：千円)

|               | 前事業年度<br>(自 平成23年 4月 1日<br>至 平成24年 3月31日) | 当事業年度<br>(自 平成24年 4月 1日<br>至 平成25年 3月31日) |
|---------------|---|---|
| 売上高           | 669,778                                   | 623,141                                   |
| 売上原価          |   |   |
| 製品売上原価        |   |   |
| 当期製品製造原価      | 362,501                                   | 397,825                                   |
| 製品売上原価        | 362,501                                   | 397,825                                   |
| 商品売上原価        |   |   |
| 商品期首たな卸高      | 2,250                                     | 550                                       |
| 当期商品仕入高       | 30,445                                    | 27,810                                    |
| 合計            | 32,695                                    | 28,360                                    |
| 商品期末たな卸高      | 550                                       | 664                                       |
| 商品売上原価        | 32,145                                    | 27,695                                    |
| 売上原価合計        | 394,647                                   | 425,520                                   |
| 売上総利益         | 275,131                                   | 197,621                                   |
| 販売費及び一般管理費    | <sub>1</sub> 211,127                      | <sub>1</sub> 200,798                      |
| 営業利益又は営業損失( ) | 64,004                                    | 3,176                                     |
| 営業外収益         |   |   |
| 受取利息          | <sub>2</sub> 1,629                        | <sub>2</sub> 2,829                        |
| 受取保険金及び配当金    | 119                                       | 123                                       |
| 受取賃貸料         | 7,530                                     | 202                                       |
| 助成金収入         | 500                                       | 558                                       |
| 還付消費税等        | 3,055                                     | -   |
| その他           | 2,337                                     | 927                                       |
| 営業外収益合計       | 15,171                                    | 4,641                                     |
| 経常利益          | 79,176                                    | 1,464                                     |
| 特別損失          |   |   |
| 投資有価証券評価損     | -   | 5,454                                     |
| 貸倒引当金繰入額      | <sub>2</sub> 92,740                       | <sub>2</sub> 80,950                       |
| 本社移転費用        | 3,548                                     | -   |
| 減損損失          | <sub>3</sub> 9,966                        | -   |
| 関係会社株式評価損     | 90,000                                    | -   |
| 債権放棄損         | -   | <sub>2</sub> 8,699                        |
| 投資損失引当金繰入額    | 58,665                                    | -   |
| その他           | 2,510                                     | -   |
| 特別損失合計        | 257,429                                   | 95,104                                    |
| 税引前当期純損失( )   | 178,253                                   | 93,639                                    |
| 法人税、住民税及び事業税  | 5,115                                     | 470                                       |
| 法人税等調整額       | 8,900                                     | 8,900                                     |
| 法人税等合計        | 3,784                                     | 9,370                                     |
| 当期純損失( )      | 174,468                                   | 103,009                                   |

## 【製造原価明細書】

| 区分        | 注記<br>番号 | 前事業年度<br>(自 平成23年 4月 1日<br>至 平成24年 3月31日) |            | 当事業年度<br>(自 平成24年 4月 1日<br>至 平成25年 3月31日) |            |
|-----------|----------|---|------------|---|------------|
|           |          | 金額(千円)                                    | 構成比<br>(%) | 金額(千円)                                    | 構成比<br>(%) |
| 材料費       | 1        | 17,940                                    | 4.7        | 20,553                                    | 4.6        |
| 労務費       |          | 251,401                                   | 66.0       | 276,214                                   | 61.3       |
| 外注費       |          | 61,994                                    | 16.3       | 117,755                                   | 26.1       |
| 経費        |          | 49,672                                    | 13.0       | 36,161                                    | 8.0        |
| 当期総製造費用   |          | 381,009                                   | 100.0      | 450,684                                   | 100.0      |
| 期首仕掛品たな卸高 |          | 228                                       |            | 18  |            |
| 合計        |          | 381,238                                   |            | 450,703                                   |            |
| 期末仕掛品たな卸高 |          | 18  |            | 339                                       |            |
| 他勘定振替高    | 2        | 18,718                                    |            | 52,538                                    |            |
| 当期製品製造原価  |          | 362,501                                   |            | 397,825                                   |            |

(注) 1 主な内訳は、次のとおりであります。

| 項目        | 前事業年度(千円) | 当事業年度(千円) |
|-----------|-----------|-----------|
| 減価償却費     | 3,444     | 4,497     |
| ソフトウェア償却費 | 12,431    | 3,591     |
| 旅費交通費     | 4,366     | 4,018     |
| 通信費       | 5,175     | 5,225     |
| 不動産賃借料    | 15,962    | 9,595     |
| リース料      | 1,197     | 867       |
| 消耗品費      | 1,590     | 2,797     |
| 保守費       | 3,030     | 2,912     |

2 他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。

| 項目        | 前事業年度(千円) | 当事業年度(千円) |
|-----------|-----------|-----------|
| 営業支援費     | 10,645    | 22,863    |
| 研究開発費     | 1,017     | -         |
| ソフトウェア    | 7,055     | 1,800     |
| ソフトウェア仮勘定 | -         | 27,874    |
| 計         | 18,718    | 52,538    |

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、プロジェクト別個別原価計算であります。

## 【株主資本等変動計算書】

(単位：千円)

|                 | 前事業年度<br>(自 平成23年 4月 1日<br>至 平成24年 3月31日) | 当事業年度<br>(自 平成24年 4月 1日<br>至 平成25年 3月31日) |
|-----------------|---|---|
| <b>株主資本</b>     |   |   |
| <b>資本金</b>      |   |   |
| 当期首残高           | 467,050                                   | 467,050                                   |
| 当期末残高           | 467,050                                   | 467,050                                   |
| <b>資本剰余金</b>    |   |   |
| <b>資本準備金</b>    |   |   |
| 当期首残高           | 510,270                                   | 510,270                                   |
| 当期末残高           | 510,270                                   | 510,270                                   |
| <b>資本剰余金合計</b>  |   |   |
| 当期首残高           | 510,270                                   | 510,270                                   |
| 当期末残高           | 510,270                                   | 510,270                                   |
| <b>利益剰余金</b>    |   |   |
| <b>利益準備金</b>    |   |   |
| 当期首残高           | 2,000                                     | 2,000                                     |
| 当期末残高           | 2,000                                     | 2,000                                     |
| <b>その他利益剰余金</b> |   |   |
| <b>繰越利益剰余金</b>  |   |   |
| 当期首残高           | 12,862                                    | 187,330                                   |
| 当期変動額           |   |   |
| 当期純損失( )        | 174,468                                   | 103,009                                   |
| 当期変動額合計         | 174,468                                   | 103,009                                   |
| 当期末残高           | 187,330                                   | 290,340                                   |
| <b>利益剰余金合計</b>  |   |   |
| 当期首残高           | 10,862                                    | 185,330                                   |
| 当期変動額           |   |   |
| 当期純損失( )        | 174,468                                   | 103,009                                   |
| 当期変動額合計         | 174,468                                   | 103,009                                   |
| 当期末残高           | 185,330                                   | 288,340                                   |
| <b>自己株式</b>     |   |   |
| 当期首残高           | 95,771                                    | 95,771                                    |
| 当期末残高           | 95,771                                    | 95,771                                    |
| <b>株主資本合計</b>   |   |   |
| 当期首残高           | 870,686                                   | 696,218                                   |
| 当期変動額           |   |   |
| 当期純損失( )        | 174,468                                   | 103,009                                   |
| 当期変動額合計         | 174,468                                   | 103,009                                   |
| 当期末残高           | 696,218                                   | 593,208                                   |

|                     | 前事業年度<br>(自 平成23年 4月 1日<br>至 平成24年 3月31日) | 当事業年度<br>(自 平成24年 4月 1日<br>至 平成25年 3月31日) |
|---------------------|---|---|
| <b>評価・換算差額等</b>     |   |   |
| <b>その他有価証券評価差額金</b> |   |   |
| 当期首残高               | 462                                       | 2,267                                     |
| 当期変動額               |   |   |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 2,730                                     | 283                                       |
| 当期変動額合計             | 2,730                                     | 283                                       |
| 当期末残高               | 2,267                                     | 1,984                                     |
| <b>評価・換算差額等合計</b>   |   |   |
| 当期首残高               | 462                                       | 2,267                                     |
| 当期変動額               |   |   |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 2,730                                     | 283                                       |
| 当期変動額合計             | 2,730                                     | 283                                       |
| 当期末残高               | 2,267                                     | 1,984                                     |
| <b>純資産合計</b>        |   |   |
| 当期首残高               | 870,224                                   | 698,485                                   |
| 当期変動額               |   |   |
| 当期純損失（ ）            | 174,468                                   | 103,009                                   |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 2,730                                     | 283                                       |
| 当期変動額合計             | 171,738                                   | 103,292                                   |
| 当期末残高               | 698,485                                   | 595,192                                   |

【注記事項】

(重要な会計方針)

1 有価証券の評価基準及び評価方法

(1)子会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

(2)その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。なお、評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

2 たな卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)によっております。

|     |       |
|-----|-------|
| 商品  | 移動平均法 |
| 仕掛品 | 個別法   |
| 貯蔵品 | 移動平均法 |

3 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産

定率法を採用しております。なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

|           |        |
|-----------|--------|
| 建物        | 36～60年 |
| 建物附属設備    | 3～15年  |
| 工具、器具及び備品 | 3～20年  |

なお、取得価額10万円以上20万円未満の少額減価償却資産については、3年間均等償却によっております。

(2)無形固定資産

市場販売目的のソフトウェア

見込販売収益に基づく償却額と残存有効期間(3年以内)に基づく均等配分額とを比較し、いずれか大きい額を償却しております。

自社利用のソフトウェア

社内における利用可能期間(5年以内)に基づく定額法を採用しております。

4 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権及び破産更生債権等、特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2)賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度に負担すべき金額を計上しております。

(3)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

5 収益及び費用の計上基準

完成工事高及び完成工事原価の計上基準

a 当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事

工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)

b その他の工事

工事完成基準

6 その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(会計方針の変更)

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当事業年度より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴う影響は軽微であります。

(貸借対照表関係)

1 関係会社に対する注記

区分掲記されたもの以外で、関係会社に対する主な債権債務は次のとおりであります。

|      | 前事業年度<br>(平成24年3月31日) | 当事業年度<br>(平成25年3月31日) |
|------|-----------------------|-----------------------|
| 未収入金 | - 千円                  | 9,450千円               |

2 偶発債務

当事業年度(平成25年3月31日)

子会社のイクオス株式会社を被保証人とし、事業用不動産物件の賃貸借契約について、賃貸人に対して当該契約に関する一切の債務を連帯保証しております。

(損益計算書関係)

- 1 販売費に属する費用のおおよその割合は前事業年度39%、当事業年度44%、一般管理費に属する費用のおおよその割合は前事業年度61%、当事業年度56%であります。

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

|           | 前事業年度<br>(自平成23年4月1日<br>至平成24年3月31日) | 当事業年度<br>(自平成24年4月1日<br>至平成25年3月31日) |
|-----------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 役員報酬      | 50,490千円                             | 21,303千円                             |
| 給与手当      | 56,476千円                             | 56,118千円                             |
| 法定福利費     | 13,583千円                             | 13,551千円                             |
| 不動産賃借料    | 9,836千円                              | 5,998千円                              |
| 賞与引当金繰入額  | 4,763千円                              | 3,736千円                              |
| 退職給付費用    | 2,124千円                              | 2,575千円                              |
| 減価償却費     | 2,592千円                              | 1,871千円                              |
| ソフトウェア償却費 | 1,348千円                              | 3,947千円                              |
| のれん償却額    | 1,840千円                              | - 千円                                 |
| 諸手数料      | 15,073千円                             | 23,489千円                             |
| 営業支援費     | 10,645千円                             | 22,863千円                             |
| 貸倒引当金繰入額  | 89千円                                 | 955千円                                |

2 関係会社との取引

|          | 前事業年度<br>(自平成23年4月1日<br>至平成24年3月31日) | 当事業年度<br>(自平成24年4月1日<br>至平成25年3月31日) |
|----------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 受取利息     | 1,468千円                              | 2,246千円                              |
| 貸倒引当金繰入額 | 89,714千円                             | 80,950千円                             |
| 債権放棄損    | - 千円                                 | 8,699千円                              |

3 以下の資産グループについて減損損失を計上しております。

前事業年度(自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)

| 用途    | 種類     | 場所      |
|-------|--------|---------|
| 事業用資産 | ソフトウェア | 東京都千代田区 |

一部の事業につき、当初想定していた収益が見込めなくなったため、当該事業に係る資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該資産については、売却や転用が困難であることから、回収可能価額を零としております。

(減損損失の金額)

|        |         |
|--------|---------|
| ソフトウェア | 9,966千円 |
| 計      | 9,966千円 |

(グルーピングの方法)

特定の事業との関係が明確である資産については、対応する管理会計上の事業区分をグルーピングの単位とし、それ以外の事業用資産については全てが一体となりキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしております。また、処分予定の資産については個別の資産ごとにグルーピングしております。

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度(自平成23年4月1日至平成24年3月31日)

自己株式に関する事項

| 株式の種類   | 当事業年度期首 | 増加 | 減少 | 当事業年度末 |
|---------|---------|----|----|--------|
| 普通株式(株) | 568     | -  | -  | 568    |

当事業年度(自平成24年4月1日至平成25年3月31日)

自己株式に関する事項

| 株式の種類   | 当事業年度期首 | 増加 | 減少 | 当事業年度末 |
|---------|---------|----|----|--------|
| 普通株式(株) | 568     | -  | -  | 568    |

(有価証券関係)

子会社株式(当事業年度の貸借対照表計上額は20,000千円、前事業年度の貸借対照表計上額は-千円)は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

|              | 前事業年度<br>(平成24年3月31日) | 当事業年度<br>(平成25年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 繰延税金資産       |                       |                       |
| たな卸資産評価損     | 6,509千円               | 7,115千円               |
| 賞与引当金        | 9,350千円               | 9,608千円               |
| 減損損失         | 3,551千円               | 1,046千円               |
| 投資有価証券評価損    | 6,748千円               | 29,601千円              |
| 関係会社株式評価損    | 36,087千円              | 32,076千円              |
| 退職給付引当金      | 27,399千円              | 29,780千円              |
| 投資損失引当金      | 20,908千円              | -千円                   |
| 貸倒引当金        | 33,531千円              | 57,679千円              |
| 繰越欠損金        | 50,628千円              | 65,352千円              |
| その他          | 2,633千円               | 2,483千円               |
| 繰延税金資産小計     | 197,347千円             | 234,744千円             |
| 評価性引当額       | 188,447千円             | 234,744千円             |
| 繰延税金資産合計     | 8,900千円               | -千円                   |
| 繰延税金負債       |                       |                       |
| その他有価証券評価差額金 | 1,255千円               | 1,099千円               |
| 繰延税金負債合計     | 1,255千円               | 1,099千円               |

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳  
前事業年度及び当事業年度は、税引前当期純損失を計上しているため、記載を省略しております。

(企業結合等関係)

「第5 経理の状況 1. 連結財務諸表等 企業結合等関係」をご参照下さい。

(資産除去債務関係)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

( 1株当たり情報 )

|                   | 前事業年度<br>(自 平成23年 4月 1日<br>至 平成24年 3月31日) | 当事業年度<br>(自 平成24年 4月 1日<br>至 平成25年 3月31日) |
|-------------------|---|---|
| 1株当たり純資産額         | 83,831円71銭                                | 71,434円58銭                                |
| 1株当たり当期純損失( )     | 20,939円59銭                                | 12,363円15銭                                |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | -   | -   |

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎

|                             | 前事業年度<br>(平成24年 3月31日) | 当事業年度<br>(平成25年 3月31日) |
|-----------------------------|------------------------|------------------------|
| 貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)         | 698,485                | 595,192                |
| 普通株式に係る純資産額(千円)             | 698,485                | 595,192                |
| 普通株式の発行済株式数(株)              | 8,900                  | 8,900                  |
| 普通株式の自己株式数(株)               | 568                    | 568                    |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株) | 8,332                  | 8,332                  |

3 1株当たり当期純損失の算定上の基礎

|                     | 前事業年度<br>(自 平成23年 4月 1日<br>至 平成24年 3月31日) | 当事業年度<br>(自 平成24年 4月 1日<br>至 平成25年 3月31日) |
|---------------------|---|---|
| 損益計算書上の当期純損失( )(千円) | 174,468                                   | 103,009                                   |
| 普通株式に係る当期純損失( )(千円) | 174,468                                   | 103,009                                   |
| 普通株式の期中平均株式数(株)     | 8,332                                     | 8,332                                     |

(重要な後発事象)

資金の貸付について

1.平成25年 4月18日開催の取締役会において、次のとおり資金の貸付けを決議しております。

(1) 資金の貸付の目的

海外進出をめざす投資案件に対する資金の貸付

(2) 資金の貸付の内容

貸付先 株式会社NOAH COMMUNICATION

金 額 40,000千円

期 間 平成25年 4月から平成28年 5月まで

金 利 年利1.5% 市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております

2.平成25年 6月18日開催の取締役会において、次のとおり資金の貸付けを決議しております。

(1) 資金の貸付の目的

当社グループ拡大を目的とした運転資金の貸付

(2) 資金の貸付の内容

貸付先 株式会社北栄

金 額 70,000千円

期 間 平成25年 6月から平成28年 2月まで

金 利 年利1.5% 市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております

## 【附属明細表】

## 【有価証券明細表】

## 【株式】

| 銘柄             | 株式数(株)  | 貸借対照表計上額(千円) |
|----------------|---------|--------------|
| (投資有価証券)       |         |              |
| (其他有価証券)       |         |              |
| ハミングヘッズ株式会社    | 200     | 50,000       |
| ストリートメディア株式会社  | 33,400  | 10,498       |
| 沖電気工業株式会社      | 73,653  | 8,617        |
| 株式会社バンカク       | 145     | 493          |
| 株式会社ピー・ピーシステムズ | 200     | 64           |
| 計              | 107,598 | 69,674       |

## 【有形固定資産等明細表】

| 資産の種類     | 当期首残高<br>(千円) | 当期増加額<br>(千円) | 当期減少額<br>(千円) | 当期末残高<br>(千円) | 当期末減価<br>償却累計額<br>又は償却<br>累計額<br>(千円) | 当期償却額<br>(千円) | 差引当期末<br>残高<br>(千円) |
|-----------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------------------------------|---------------|---------------------|
| 有形固定資産    |               |               |               |               |                                       |               |                     |
| 建物        | 14,862        | -             | -             | 14,862        | 6,914                                 | 2,136         | 7,947               |
| 工具、器具及び備品 | 57,118        | 1,082         | 144           | 58,056        | 51,124                                | 4,232         | 6,932               |
| 土地        | 771           | -             | -             | 771           | -                                     | -             | 771                 |
| 有形固定資産計   | 72,751        | 1,082         | 144           | 73,689        | 58,038                                | 6,369         | 15,651              |
| 無形固定資産    |               |               |               |               |                                       |               |                     |
| ソフトウェア    | 58,191        | 4,566         | -             | 62,757        | 46,106                                | 7,539         | 16,651              |
| ソフトウェア仮勘定 | -             | 27,874        | -             | 27,874        | -                                     | -             | 27,874              |
| 無形固定資産計   | 58,191        | 32,440        | -             | 90,632        | 46,106                                | 7,539         | 44,525              |
| 長期前払費用    | 2,152         | 496           | 2,649         | -             | -                                     | -             | -                   |

(注) 当期増加額のうち主なものは、次のとおりであります。

ソフトウェア仮勘定 自社利用ソフトウェアの開発 27,874千円

## 【引当金明細表】

| 区分      | 当期首残高<br>(千円) | 当期増加額<br>(千円) | 当期減少額<br>(目的使用)<br>(千円) | 当期減少額<br>(その他)<br>(千円) | 当期末残高<br>(千円) |
|---------|---------------|---------------|-------------------------|------------------------|---------------|
| 貸倒引当金   | 122,145       | 81,905        | 39,714                  | -                      | 164,335       |
| 賞与引当金   | 24,599        | 25,280        | 24,599                  | -                      | 25,280        |
| 投資損失引当金 | 58,665        | -             | 58,665                  | -                      | -             |

(2) 【主な資産及び負債の内容】

現金及び預金

| 区分   | 金額(千円)  |
|------|---------|
| 現金   | 890     |
| 預金   |         |
| 当座預金 | 13,524  |
| 普通預金 | 148,334 |
| 定期預金 | 352,701 |
| 小計   | 514,560 |
| 合計   | 515,451 |

売掛金

イ 相手先別内訳

| 相手先                     | 金額(千円) |
|-------------------------|--------|
| ポケットカード(株)              | 17,950 |
| 沖電気工業(株)                | 12,102 |
| ソニーマーケティング(株)           | 6,541  |
| 三菱UFJニコス(株)             | 4,450  |
| 三菱UFJインフォメーションテクノロジー(株) | 4,284  |
| その他                     | 23,524 |
| 合計                      | 68,851 |

ロ 売掛金の発生及び回収並びに滞留状況

| 当期首残高<br>(千円) | 当期発生高<br>(千円) | 当期回収高<br>(千円) | 当期末残高<br>(千円) | 回収率(%)                           | 滞留期間(日)                              |
|---------------|---------------|---------------|---------------|----------------------------------|--------------------------------------|
| (A)           | (B)           | (C)           | (D)           | $\frac{(C)}{(A)+(B)} \times 100$ | $\frac{(A+D)}{2} \div \frac{B}{365}$ |
| 138,245       | 353,794       | 422,651       | 68,851        | 85.9                             | 106.8                                |

(注) 消費税等の会計処理は税抜方式を採用していますが、上記金額には消費税等が含まれております。

商品

| 品目       | 金額(千円) |
|----------|--------|
| SePライセンス | 550    |
| プリンター    | 114    |
| 合計       | 664    |

仕掛品

| 品目     | 金額(千円) |
|--------|--------|
| 設計構築案件 | 218    |
| 商品販売案件 | 120    |
| 合計     | 339    |

貯蔵品

| 区分     | 金額(千円) |
|--------|--------|
| 切手、印紙等 | 217    |
| 合計     | 217    |

関係会社長期貸付金

| 相手先     | 金額(千円)  |
|---------|---------|
| イクオス(株) | 146,500 |
| 合計      | 146,500 |

買掛金

| 相手先           | 金額(千円) |
|---------------|--------|
| 沖電気工業(株)      | 33,254 |
| (株)ルートルーフ     | 3,570  |
| イーソル(株)       | 3,478  |
| (株)富士通マーケティング | 2,540  |
| トッパン・フォームズ(株) | 1,657  |
| カマック(株)       | 1,197  |
| その他           | 3,739  |
| 合計            | 49,436 |

退職給付引当金

| 区分     | 金額(千円) |
|--------|--------|
| 退職給付債務 | 83,560 |
| 合計     | 83,560 |

(3) 【その他】

該当事項はありません。

第6【提出会社の株式事務の概要】

|            |   |
|------------|---|
| 事業年度       | 4月1日から3月31日まで   |
| 定時株主総会     | 6月中   |
| 基準日        | 3月31日   |
| 剰余金の配当の基準日 | 9月30日、3月31日   |
| 1単元の株式数    | -   |
| 単元未満株式の買取り | -   |
| 取扱場所       | -   |
| 株主名簿管理人    | -   |
| 取次所        | -   |
| 買取手数料      | -   |
| 公告掲載方法     | 当社の公告方法は、電子公告としております。<br>ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載しております。<br>当社の公告掲載URLは次のとおりであります。<br><a href="http://www.image-inf.co.jp/">http://www.image-inf.co.jp/</a> |
| 株主に対する特典   | なし  |

(注)平成25年6月28日付で、株主名簿管理人を次の通り変更いたします。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社

## 第7【提出会社の参考情報】

### 1【提出会社の親会社等の情報】

当社には、親会社等はありません。

### 2【その他の参考情報】

当事業年度の開始日から有価証券報告書提出日までの間に、次の書類を提出しております。

#### (1)有価証券報告書及びその添付書類ならびに確認書

事業年度 第37期(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

平成24年6月28日関東財務局長に提出

#### (2)内部統制報告書及びその添付書類

事業年度 第37期(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

平成24年6月28日関東財務局長に提出

#### (3)四半期報告書及び確認書

第38期第1四半期(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

平成24年8月10日関東財務局長に提出

第38期第2四半期(自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)

平成24年11月12日関東財務局長に提出

第38期第3四半期(自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)

平成25年2月13日関東財務局長に提出

#### (4)臨時報告書

企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号(提出会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象)、及び、第19号(当該連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象)の規定に基づく臨時報告書

平成24年5月11日関東財務局長に提出

企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号(代表取締役の異動)の規定に基づく臨時報告書

平成24年5月28日関東財務局長に提出

企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2(株主総会における議決権行使の結果)の規定に基づく臨時報告書

平成24年6月29日関東財務局長に提出

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の監査報告書及び内部統制監査報告書

平成25年6月21日

イメージ情報開発株式会社  
取締役会 御中

アスカ監査法人

|                |       |         |
|----------------|-------|---------|
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 田 中 大 丸 |
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 法 木 右 近 |

### < 財務諸表監査 >

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられているイメージ情報開発株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の連結財務諸表、すなわち、連結貸借対照表、連結損益及び包括利益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結キャッシュ・フロー計算書、連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項、その他の注記及び連結附属明細表について監査を行った。

### 連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から連結財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、連結財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による連結財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、連結財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 監査意見

当監査法人は、上記の連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、イメージ情報開発株式会社及び連結子会社の平成25年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する連結会計年度の経営成績及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 強調事項

1. 重要な後発事象に記載されているとおり、会社は平成25年4月18日開催の取締役会において、資金の貸付けを決議している。
2. 重要な後発事象に記載されているとおり、会社は平成25年6月18日開催の取締役会において、資金

の貸付けを決議している。

当該事項は、当監査法人の意見に影響を及ぼすものではない。

#### < 内部統制監査 >

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第2項の規定に基づく監査証明を行うため、イメージ情報開発株式会社の平成25年3月31日現在の内部統制報告書について監査を行った。

#### 内部統制報告書に対する経営者の責任

経営者の責任は、財務報告に係る内部統制を整備及び運用し、我が国において一般に公正妥当と認められる財務報告に係る内部統制の評価の基準に準拠して内部統制報告書を作成し適正に表示することにある。

なお、財務報告に係る内部統制により財務報告の虚偽の記載を完全には防止又は発見することができない可能性がある。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した内部統制監査に基づいて、独立の立場から内部統制報告書に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる財務報告に係る内部統制の監査の基準に準拠して内部統制監査を行った。財務報告に係る内部統制の監査の基準は、当監査法人に内部統制報告書に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき内部統制監査を実施することを求めている。

内部統制監査においては、内部統制報告書における財務報告に係る内部統制の評価結果について監査証拠を入手するための手続が実施される。内部統制監査の監査手続は、当監査法人の判断により、財務報告の信頼性に及ぼす影響の重要性に基づいて選択及び適用される。また、内部統制監査には、財務報告に係る内部統制の評価範囲、評価手続及び評価結果について経営者が行った記載を含め、全体としての内部統制報告書の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 監査意見

当監査法人は、イメージ情報開発株式会社が平成25年3月31日現在の財務報告に係る内部統制は有効であると表示した上記の内部統制報告書が、我が国において一般に公正妥当と認められる財務報告に係る内部統制の評価の基準に準拠して、財務報告に係る内部統制の評価結果について、すべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

1 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は有価証券報告書提出会社が別途保管しております。

2 連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

## 独立監査人の監査報告書

平成25年6月21日

イメージ情報開発株式会社  
取締役会 御中

アスカ監査法人

|                |       |         |
|----------------|-------|---------|
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 田 中 大 丸 |
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 法 木 右 近 |

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられているイメージ情報開発株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第38期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針、その他の注記及び附属明細表について監査を行った。

### 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、イメージ情報開発株式会社の平成25年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 強調事項

1. 重要な後発事象に記載されているとおり、会社は平成25年4月18日開催の取締役会において、資金の貸付けを決議している。
  2. 重要な後発事象に記載されているとおり、会社は平成25年6月18日開催の取締役会において、資金の貸付けを決議している。
- 当該事項は、当監査法人の意見に影響を及ぼすものではない。

## 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- 1 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は有価証券報告書提出会社が別途保管しております。
  - 2 財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。